

作成者からのお断り

この単語帳は、以下のリスクを自ら負うことに同意して下さった方にお配りしております：

1) 提供されるのは、「テーマの理解に役立つ単語帳作成法」

(www.muse.dti.ne.jp/~kbys/lexique.html)

により、分野別・テーマ別に作成者個人のニーズに合わせて作った作業文書である。単語の並べ方もアルファベット順でなく、テーマについての個人的な理解を背景に構造化されており、市販の辞書のように必要な単語だけ探せば用が足りる形にはなっていない。

2) 専門用語・表現も時代と共に変化する場合がある。単語帳に示す日仏語の対応や、そもそも使うべき用語が、利用者が実際に使う時にはもう適切でなくなっている可能性がある。

3) 作成者の把握した日仏語の対応が100%正しいという保証は無い。対応がはっきり確認できていない場合は「？」が付いているが、「？」の無いものでも調べ方が不十分であったかも知れない。また現場での遣り取りを聞いていて手に入れたと思った用語・日仏対応が、その企業・現場・文脈に特有のものかも知れない。

4) 専門用語の使用は文脈に依存する度合いが非常に強く、しかも該当する文脈がひと言では記述できないこともある。そのため、単語帳に示す日仏語の対応がどの文脈で成り立つものなのか、作成者が心覚えにしているだけの場合もあり、明示的に指摘してあるとは限らない。

5) ページ数・インクの消費量を少しでも抑えるため、関連用語・表現や説明において、同じ語を繰り返さないための工夫をしてある。省略のルールは単語帳のコピーに実例の形で付けるが、臨機応変に工夫したところもあり、ルールの当て嵌まらないケースは利用者の賢察に期待するしかない。

小林新樹

語の省略に係るルール(実例で示す)

microscope/pique 顕微鏡/微小の(nanos~que ナノレベルの)
 ~ él-que 電子~鏡
 à balayage 走査型(SEM) [入射~により弾出された極めて低エネルギーの二次~により結像]
 à transmission 透過型(TEM) [入射~線自身が試料を透過, 散乱した後、結像に寄与]

仏語のサブ見出し、サブサブ見出しの頭にある~は、それより上位の見出しの頭にある語を指す。

上の例では、勿論 microscope を指す。

日本語の側では、やはり上位の見出しの中で先頭の漢字二つを指す。

上の例では電子~鏡の~は顕微の代り。走査型... [入射~云々] の~は一つ上位の見出しの先頭二字である電子の代り。

alliage/super~/~/léger 合金/超~/軽~

~ à mém. de forme 形状記憶~ (SMA) [TiNi など]

~ amorphe アモルファス~ [熔融金属を瞬間的に冷却、非結晶のまま固化させる]

amalgame ママ[水銀~。加熱すると~が揮発放出され相手元素が残る為、金属の精錬に利用]

hydrure métallique 水素吸蔵~ [常温付近で気体~を吸収して金属~化物となり、加熱すると放出。métal hy~ に同じ]

1) amalgame ママ[水銀~。加熱すると~が揮発放出され云々]

この場合「~が揮発放出され」の~は、[]内先頭の水銀の代り。

2) hydrure métallique 水素吸蔵~ [...で気体~を吸収して金属~化物...。métal hy~ に同じ]

この場合、気体~、金属~化物の~は日本語サブ見出しの先頭の漢字二字、即ち水素の代り。また hy~ は hydrure の代り。即ち、見出しの先頭にある語以外にサブ見出し等に出て来た語を省略する為に、区別できる程度の文字を残して~を付ける。

électrochimie 電気化学

~lyse/lytique ~分解/~~による

polarisation ~mique ~~的分極 [電極電位を静止電位からずらす操作/電極~が静止~からずれる現象]

1) ~lyse/lytique ~分解/~~による

本来は ~trolyse とすべきところ、électrochimie の中で électro と chimie は語全体の要素として明確に認識できるので、~lyse で済ませた。

/lytique は勿論 électrolytique の代り。

2) polarisation ~mique ~~的分極 [電極電位を静止電位から.../電極~が静止~からずれる現象]

「電極~が」の~は、[]内先頭にある「電極電位」の後半二文字「電位」を省略したもの。「静止~」の~は、それを流用。

marché (accès au) 市場(参入の可能性)

~/prix spot スポット~/価格

仏・日それぞれ、右の表現を省略して示す: marché spot/prix spot スポット市場/スポット価格

省略とは別に一点。

サブ見出しの頭に?が付いているのは、その見出し項目の下位に入れるべきかどうか確信が持てない場合。

生物学

abdomen(m)/minal	腹部
acide arachidi/ascorbi/asparti/benzoï/carboni/rétinoï/tartrique	アラキニン/アスコルビン[ビタミンC]/アスパラギン/安息香/炭/レチノイン/酒石酸
~ folique	葉酸 [酵母, 肉, 肝臓, 緑色野菜等多くの食物に含まれる。生体の組織細胞の発育及び機能を正常に保つ為に必要。特に赤血球の正常な形成に関与]
~ glutamique	グルタミン酸 [アミノ酸で神経伝達物質の一。脳のある種の化学反応の副産物として自然に生じるアンモニアの無毒化に寄与]
~ hyaluronique	ヒアルロン酸 [多糖類。皮膚等の結合組織中に蛋白質と結合して存在。コンドロイチン硫酸と共に組織構造の維持、細菌の侵入に対する防御等に役立つ]
~ linoléique	リノール酸 [植物油中に多く含まれる不飽和脂肪酸。動物体内で生合成されぬが、血中コレステロールの沈着防止等健康維持に不可欠。ビ~Fとも]
acide nucléique	核酸 [ヌ~が鎖状に繋がった全体を指す。骨格は、糖(リボ~, デオキシ~)とリン酸が交互にホス~結合で繋がったもの。鎖の両端は、リン酸の側を5'末端、糖の側を3'末端と呼ぶ]
ADN/ARN	DNA (デオキシリボ~) [~ désoxyribon~]/RNA (リボ~) [~ ribon~; 普通は一重螺旋状態]
nucléotide(m)	ヌクレオチド [以下三種の分子一個ずつの結合。単に塩基と表現されることも。一般的には窒素を含む塩基, 五炭糖, 一個以上のリン酸基から成るものを言い、ATP, CoA, cAMPも含む]
a~ phosphorique	リン酸 [H ₃ PO ₄ ; 但し~の中では~酸基になっている]
ribose/déoxy~	リボース/デオキシ~ [共に糖。後者では、~のOH基の一つがH基になっている]
base	塩基 [次の4個]
purines : adénine/guanine	プリン : アデニン/グアニン [二つの環から成る大きな~]
pyrimidines : thymine/cytosine	プリミジン : チミン/シトシン [一つの環から成る小さな~。R~の場合は、チミンの代わりにウラシル(uracile)]
amorce	プライマー [~合成の際、ポリヌ~鎖が延びていく出発点として働くポリヌ~鎖]
double hélice	二重螺旋
simple brin	一本鎖
paire de bases	塩基対
appariement complém.	相補的対合 [A ⇔ T, G ⇔ C]
liaison hydrogène	水素結合
l~ phosphodiester	ホスホジエステル結合 [隣接するヌ~の糖とリン酸を結ぶ共有結合]
réplication	(自己)複製 [D~鎖の合成は、鎖の3'末端にヌ~の5'リン酸基が繋がる形で5'⇒3'方向に進む。新しいヌ~は、リン酸部分が3個のヌ~シド (nucléoside) 三リン酸の形で来る]
polymérase d'ADN	D~ポリメラーゼ [D~合成酵素。一本鎖の核酸を鋳型とし、それに相補的な塩基配列を持つD~鎖を合成する酵素の総称]
précurseur : désoxyribonucléoside triphosphate	[四種のヌ~シド三リン酸]
~ semi-conservative	半保守的~ [普通の複製の仕方。まず二重鎖が解け、各々にそれを鋳型として新しい鎖が加わる]
origine de ~	~起点 [プライマーのこと?]
fourche de ~	~フォーク
brin de tête	リーディング鎖 [フ~の進む方向が鋳型の3'⇒5'方向に当る為に、~が連続的に進む。chaîne précoceとも]
brin de queue	ラギング鎖 [フ~の進む方向が鋳型の5'⇒3'方向に当る為に、~が不連続的に岡崎フラグメント(fragment d'O~)毎に進む。ch~ tardiveとも]
syst. enzymatique de réparation	酵素による修復機構
~代謝	[ens.s de voies métaboliques synthétisant les purines à partir du ribose-5-phosphate pour la synthèse des nu~des puriques et dégradant ces nu~des pour l'élimination de l'azote sous forme d'acide urique?]
adipeux (tissu)	脂肪組織 [網状線維に囲まれ、小葉群に並べられ、或は小血管に沿った、主として~細胞から成る結合組織]/~~の
Végétaux :	accumulent ses réserves énergétiques sous forme d'amidon (accessoirement de triglycérides) qu'il peut transformer en glucides, contrairement aux an~x.
Animaux :	la masse de glycogène étant limitée (10H de source de vivres (glucose) chez l'hom-

me), la rés~ majeure de carburant est constituée par la graisse, plus de 2 fois plus riche en énergie que le glu~. L'accroissement du cerveau chez les mammifères requiert un apport plus important du glu~. Une masse de graisse relativement importante devient néc. pour fournir l'én~ musculaire pendant le jeûne, et éviter la gluconéogenèse qui utilise les pr~s.

adipocyte(m)	~細胞 [élt du tissu ~. Formé presque exclusivement d'une masse unique de tri~s refoulant le cytoplasme, le noyau et les organelles à la périphérie. Son innervation ad~ est indirecte, les terminaisons nerveuses restant plus ou moins éloignées de lui. Son activité alterne entre :]
liposynthèse	~合成 [par captation d'acides gras et de glycér phosphate, et estérification]
lipolyse	~分解 [qui libère a~s g~ et glycér ol ds la circulation]
tissu ~ brun	褐色~~ ? [intervient avant tout ds le réchauffement rapide, lors du réveil des hibernants, lors de la naissance des jeunes mammifères, ds l'adaptation au froid. Chez l'homme, il disparaît à peu près entièrement ds les semaines qui suivent la nais~]
t~ ~ blanc	白色~~ [sa régulation neuro-hormonale ds l'espèce hu~ est une rég~ homéostatique dont le mécanisme central se trouve ds l'hypothalamus]
La plupart des hormones interviennent ds cette régulation.	
insuline	インスリン[h~ anabolisante fondamentale]
h~s stéroïdes	ステロイド-ホルモン[leur action sur le t~ ~ bl~ hu~ n'a pas d'équivalent ds les autres espèces]
syst. adrénérique	アドレナリン作動系 [principal agent de la lipolyse; après la fixation d'adrénaline, les ré~s β_1 déclenchent la lipolyse, les ré~s α_2 s'y opposent]
récepteur ad~ β_3	~作動性レセプター β_3 [ds les ~cytes, régule l'utilisation au repos des corps gras stockés ds l'organisme]
aérobie/an~	好/嫌気性の
alcaloïde	アルカロイド、植物塩基 [モルヒネ, コカイン, キニーネ, カフェインなど]
animaux de laboratoire	実験動物
cobaye(m)	モルモット[動物としては天竺ネズミ, ~]
souri	マウス
rat	ラット
hamster	ハムスター
anneau, segment	[環形, 節足動物などの] 体節、分節
articulation	関節
ligament	靭帯 [faisceaux de tissu fibreux blanchâtre, très résistant et peu extensible, unissant les élts d'une ar~]
diarthrose	[滑膜性の] 連結可動結合
enar~	球~ [一方の骨の球状頭が他方の骨の穴に入っている]
biochimie	生化学
biopotentiels (décours des)	生体電位 (の減退?)
biosynthèse	生合成 [生体内又は細胞の破片や抽出物による、化学物質の酵素的合成]
cal	カルス[分化した植物組織を培養してできる組織体]
carboxyle/lique	カルボキシル基 [-COOH]/~基を持った
cavité	腔、空洞?
cellule/cytologie	細胞/~学 [人体は約 60 兆個の細胞からなる。典型的細胞を 100 万倍すると :]
	細胞の直径 : 20 m (20 μ m)
	核の直径 : 8 m
	DNAの直径/長さ : 2 mm / 1000 km (直径 8 m のボール内に長さ千キロの糸が畳込まれている)
	ミトコンドリアの長さ : 1 ~ 数 m (実際には粒状のものから糸状のものまで様々)
	リボソームの直径 : 15 mm
	蛋白質 : 3 ~ 20 mm 程度
	細胞膜の厚さ : 6 ~ 10 mm

cyto-/-cyte	～ .../... ～
noyau	核 [二重膜に囲まれている。これは元々原核生物の時代に、～膜がDNA を包む形で陥入した為らしい]
organite, ～nelle	～小器官 [～内の膜に囲まれた小区画。各区画内の酵素群は、他の区画で起きる反応に妨げられずに機能できる]
réticulum endoplasmique	小胞体 [管状・扁平状の膜の集積した多層状の構造。その膜は核の外膜と連続し、内部は全て一繋がりに連続。～質側の表面に広範囲に亘ってリボ～が付着、蛋白合成を行って、～体内腔或は～体膜に送っている。哺乳類の細胞では、～体の膜面積は～膜の20～30倍]
appareil de Golgi	ゴルジ体 [小胞体で合成されたプロ型前駆蛋～を受取り、修飾、加工して別々の小胞に包装、細胞膜、リソ～等の最終目的地に選別輸送されるようにする等]
ribosome	リボソーム [蛋白質合成の場。小胞体表面に付着又は細胞質に遊離して一細胞内に数百万個]
peroxysome	ペルオキシソーム [殆ど全ての真核細胞に。過酸化水素の形成と分解に関与するカタラーゼ、尿酸オキシダーゼ等の酸化酵素を含む電子密度の高い結晶様内容物を有す。種々の分子の解毒及び脂肪酸の分解をアセチル CoA に触媒する過程で重要]
lysosome	リソソーム [～内に外部から取込まれた粒子、分子の多くはここに送られ、老化した～器官と共に消化、一部は再利用される]
protéasome	プロテアソーム [complexe enzymatiques multiprotéiques; se trouve ds noyau, cytosol et associé au rét～ end～; fonction principale : dégrader les protéines mal repliées, dénaturées ou obsolètes de manière ciblée]
vésicule	小胞 [小球状の袋構造。特定の蛋～を取込み、特定の～小器官まで運ぶ機能有り]
vacuole	液胞
mitochondrie	ミトコンドリア [一細胞内に200～1000個]
cytoplasme	～質 [核以外の部分]
endoplasme	内部原～ [～質の内側の比較的流動性の高い部分]
protoplasme/blaste	原形質 [～を構成する物質の内、生きている部分。85%は水] / 原～体 [～膜に包まれた原～の塊]
cytosquelette	～骨格 [真核～の～質内にあり、～に一定の形態を与える網状の構造要素。微小管、種々の微小線維、中間径フ～からなり、～膜直下の微小線維の束、微小管、小胞体、ポリソ～等を連結。原～流動、～分裂、エン～、～小器官の移動などに基本的役割を果す。これらの～運動は骨格構造の重合・脱重合によるもので、～骨格調節蛋白質によって制御される]
microtubule	微小管
filament interméd.	中間径フィラメント [蛋白フ～の一つで、外径がアクチン-フ～と微小管の中間]
membrane ～laire	～膜 [親水性のリン酸基と疎水性の脂肪酸が結合したリン脂質分子で構成される。膜蛋白粒子が膜内を平行移動できるような流動性がある。形質膜 (cytom～) に同じ]
canal	チャンネル
transport actif/passif	[～膜を通しての] 能 / 受動輸送
protéine ～naire	膜蛋白
récepteur	受容体、レセプター
?	糖鎖
cascade	[～受～から始る～内信号伝達の] カスケード
pr～ G	G 蛋白質 [ホルモン、神経伝達物質等が受～と結合して～内にセカンド-メッセンジャーを産生する際、情報の伝達増幅因子として機能]
AMP cyclique	サイクリックAMP (cAMP) [動植物組織、細菌に広く存在。ホ～、神経～による外界刺激を～内に伝達するセ～-メ～。生化学的作用機序はc～依存性プロテインキナーゼの活性化でそれが以後の一連の反応に繋がる]
GMP cy～	サ～GMP (cGMP) [グアニル酸シクラーゼによりGTP から生成される～内セ～-メ～]
PDE	ホスホジエステラーゼ [phosphodiesterase; cA～, cG～を分解し各々5'-A～, 5'-G～とする酵素。cA～, cG～の信号伝達を調節。哺乳類では11種類のファミリーを形成]
transduction cellulaire ubiquiste	[上記の情報伝達作用のこと?]
adénylcyclase	アデニル酸シクラーゼ [ア～シ～とも。次の反応を触媒する酵素： ATP ⇌ cAMP + PPi (ピロリン酸) 微生物から哺乳類細胞に至る殆どの生物で、細胞膜に結合して局在]
modèle en mosaïque fluide	流動モデル [fluidité des me～s ～laire]
endo/exocytose	エンドサイトーシス [～膜の貫入によって物質が～内に摂取される過程。～膜は、摂取物を囲む膜として切取られる] / エキソサ～ [その逆]

paroi ~laire pectine	~壁 [植物の場合のみ、~膜の外側にあり] ペクチン [~壁に含まれる酸性多糖]
uni/pluri~laire	単/多~の
~ amniotique/épidermique/germinale/de multiplication	羊膜/表皮/生殖/増殖~
autophasie	オートファジー (自食作用) [~内の一部を分解しリサイクルする仕組み。主に外部から十分な栄養を取れない時に起る。~内の浄化作用や病原菌を分解する免疫などの役割も担う。全ての真核生物が持つ機能。まず~内に膜が現れ、蛋白質, ミトコンドリア等の小器官を取囲み、リソソームと融合。取囲まれた蛋白質はアミノ酸に分解され栄養素として再利用される]
apoptose	アポトーシス [生体が生長・変態を行う場合に必要~群の機能を保つ為、元々遺伝子に書込まれたプログラムされた~死。形態学的にはクロマチンの濃縮, ~小器官の凝集, 核の細分化などが起る]
homogénéate/néiser	ホモジェネート [~の構造を破壊して得られる懸濁液。普通は~小器官などの微小構造は温存されているものを指す。生物の組織を適当な緩衝液や生理的食塩水と共に冷却しながら、ホモジェナイザーで摺りつぶして得る]
microsome	ミクロソーム [ホ~を高速遠心して得られる分画の内、核やミト~以外でRNAの多い分画。粗面小胞体にほぼ一致]
motilité	運動性?
céphalique	頭の
cervical	頸の
cétonique (corps)	ケトン体 []
champignon	菌類 [regroupe tous les organismes hétérotrophes se nourrissant par absorption (吸収) à travers la surface cellulaire. Le corps d'un ch~ pluricellulaire est un my~. Ses cellules sont organisées en filaments à croissance rapide nommés hy~s]
thalle(m)	葉状体 [????]
mycélium hyphe	菌糸体 ~ [真菌類の栄養体を構成する分枝した糸状体。Les hy~s tubulaires assurent au my~ un énorme rapport surf./vol., permettant une adaptation extraordinaire à la nutrition par ab~]
mycorhize	ミコリザ、菌根 [~の菌糸と高等植物の根が結合して共生しているもの。La ge~ des asc~s donne naissance à un rés. de fil~s ramifiés, le my~, qui envahit progressivement les radicelles (小根) de l'arbre et crée une sorte d'organe mixte. Grâce à cette str., le my~ s'approvisionne en substances organiques qu'il ne peut lui-même synthétiser en l'absence de fonction chlorophyllienne, et participe aux processus d'assimilation par l'ar~ des sels minéraux qu'il extrait du sol]
carpophore	子実体 [胞子を生ずる生殖体。所謂茸に当る。Parfois le my~ s'organise en car~s complexes]
hyménium	子実層
périthèce	被子器、子囊殻 [真性子囊菌類の瓶状の生殖器官]
conjugaison	接合 [~や藻類に於ける生殖細胞や体細胞の合体。reproduction sexuée chez les ch~s]
phase végétative du cycle du ch~	= vie sym~ que le my~ entretient avec les rad~s d'un végétal hôte
germination	発芽 [胞子から個体等への発達が始ること?]
spermatie(f)	不動精子、雄精体
saprophytes	腐生菌 ou 植物 [or~s vivant aux dépens de débris organiques]
commensaux	片利共生生物 [共生の相手から一方的に利益を得ている。or~s vivant en association symbiotique avec d'autres or~s]

Quatre classes de champignons

zygomycètes/ospore 接合~ [配偶子囊の接合により接合胞子を生ずる。ch~s à con~]/接合胞子

ascomycètes/ospore	子嚢～ [ch～s à asques; 接合あり] / 子嚢胞子 [cellule de multiplication]
asque(m)	子嚢
ascocarpe	[partie que l'on consomme]
basidiomycètes/ospore	担子～ [ch～s à basides; 接合あり] / 担子胞子
baside(f)	担子器
deutéromycètes	不完全～ [ch～s imparfaits]
lichens	地衣類 [～と藻類が共生する植物群。assoc. sym～ d'un ch～ vrai et d'un or～ photosynthétique]
～	茸
chapeau	笠
lamelle	[笠の下側の] 襖
anneau	つば
ped	柄
volve	壺
chlorelle(f)	クロレラ [単細胞緑藻植物]
chromatophore	色素胞 [～顆粒に富む動物細胞で体色変化に役立つ] / [植物の] 色素体
mélano/xantho/érythro/leuco/iridophore	黒/黄/赤/白/虹～胞
mélanine(f)/nocyte	メラニン [動物の皮膚, 眼などの組織内に存在する褐色乃至黒色の色素] / メラノサイト [メ～産生細胞]
～nisation	～化?
mélatonine	メラトニン [松果体ホルモンの一。両生類では黒～胞を収縮させ体を白っぽくする]
épinéphrine	[～胞に作用するホ～の一]
endothéline	
chromosome	染色体 [常～体 22 組, 性～体 一組: 男 XY, 女 XX。細胞分裂の際に細胞核に現れ分裂後また消滅。Y の中身は男を通じてのみ伝わり、世代間で保存される度合い高し]
～ somatique/sexuel	常/性～体
histone	ヒストン [二重螺旋が巻きつく円筒形の蛋白質構造物]
nucléosome	ヌクレオソーム [ヒストンに二重螺旋が巻きついた単位]
chromatine	クロマチン [ヌクレオソームが並んだ, DNA と蛋白質から成る複合体]
centromère?	セントロメア [二本の姉妹～体を繋ぐ部分]
télomère	テロメア [segment d'ADN aux extrémités des ～s, répétant le motif (TTA-GGG chez les mammifères); reproduit incomplètement à la réplication d'A～. Après un certain nb de division cellulaire, lorsqu'il est devenu trop court, il envoie à la cellule un message lui demandant d'entrer en sénescence et de ne plus se diviser. Si ce m～ n'est pas suivi d'effet, un raccourcissement suppl. aboutit à la mort de la c～]
télomérase	テロメラーゼ [enzyme inactive ds la quasi-totalité des c～s saines. Elle est présente sous forme active ds presque toutes les c～s cancéreuses. Ds ces dernières, elle assure le remplacement des seg～s de t～s éliminés à chaque d～ cellulaires et permet aux c～s malignes de se répliquer sans fin]
caryotype	核型 [ある生物の～の数や形態]
～ *	*番～体
autosome/mique	常～体 /
ha/di/triploïde	半数/二倍/三倍体 (の) [～体が半数/二組/三組ある生物]
aneuploïdie	～体数の異常
autosome	常～体 [désignation collective des ～s 1 à 22]
cil/ciliaire?/cilié	繊毛 [細胞の自由表面にある可動性突起。繊毛上皮細胞, 原生動物などの体表にあり, 体液や細胞の運動に関与] / ～の / ～のある
circulatoire (appareil)	循環器
～tion sanguine, plasmique / ～	血液～ / ～の

grande ~tion = ~tion gén.	体ou大~ [左心室 ⇒ 大動脈 ⇒ 動脈 ⇒ 毛細血管 ⇒ 静脈 ⇒ 右心房]
petite ~tion = ~tion pulmonaire	肺ou小~ [右~ ⇒ 肺~ ⇒ 毛細~ ⇒ 肺~ ⇒ 左~]
battement	[心臓の] 鼓動
dias/systolique (phase)	[心臓の] 拡張/収縮期
oreillette, atrium	心房 [全身または肺から血液を吸込む]
auricule(f)	心耳 [左右~の一部で耳介様の突起を成す]
auriculaire, atrial	[qui a rapport aux oreillettes et auricules du cœur]
ventricule	心室 [全身または肺へ血液を送出す]
muscle cardiaque/myocarde	心筋 [分裂能力無し]/~層
cardiomyocyte	~細胞?
pulsation, pouls/~toire	脈、脈拍、心拍、拍動/
rythme cardiaque	心律動 [上と同じ]
volémie	(~) 血液量
corpuscule	小体
cortex cérébral/~tical	大脳皮質 [~半球の表面から約3ミリの灰白質の部分。神経細胞約140億個]/
~ frontal/pariétal/occipital/temporal	前頭/頭頂/後頭/側頭皮質?
néo~	新皮質 [皮質の約94%を占める]
aire, champs	領野
~ motrice	運動野
~ somatosensorielle/visuelle/audi/gusta/olfactive	体性感/視/聴/味/嗅覚野
~ d'association	連合野 [総合中枢]
colonne fonctionnelle	機能円柱
culture	培養
~ cell./de tissu/in vitro	細胞/組織/試験管~
milieu de ~	培地
m~ minimum	最少~ [ある野生型細胞にとり、それが増殖可能な合成培地の内で最も簡単な組成のもの。炭素源の他は無機物質を一定割合で混合したものが多いが、特定の有機物質を加える場合も]
t~ d'adaptation au m~ de ~	適応時間?
bouillon de ~	~液
ensemencer/cement	培地に菌を植付ける、検体を培地上に~
à étalement	
incorporation	
temps d'incubation	~期間?
t~ de latence	誘導期の長さ
croissance exponentielle	対数増殖(期)
absorbance à *nm	波長 * nm での吸光度 [菌数が多いと透明度が落ちる。その度合を測る]
flore totale?, ~ bactérienne?	生菌数
UFC	total plate/colony count [unité formant colonie; 培地で~して*コロニーが出来た時、*個の菌があったとみなす]
précepte	
~ bactérienne et virale	
cellules de lignée	
cuticule	クチクラ、角皮 [動植物の表面細胞が分泌する物質の成す膜層。昆虫の場合キ~を主成分とする堅い皮]
chitine[k] (f)	キチン [節足動物の甲などの主成分で多糖類]
cytokine	サイトカイン [細胞が極めて微量産生し、周辺~にのみ強力に作用、様々な新しい働きを呼覚す活性分子群。多くは糖蛋白。免疫・血液系, 内分泌系, 神経系, 発生, 癌の増

殖などに作用。造血幹～が赤血球, 血小板, マクロファージ, 白血球, リンパ球等を作
出す際には分化増殖因子として、免疫系～が抗体を合成, 移植片を排除, ウイルス感染
～や癌～を排除、等の局面では効果因子として働く。炎症, 発熱, 白～の運動性上昇等
もサ～のせい]

interleukine(f)	インターロイキン[免疫応答の制御に関与。単核性食細胞或はリンパ球由来のある種の活性因子。その蛋白質が精製、或はその遺伝子がクローニングされた順にIL-*]
interféron	インターフェロン [「医学」参照]
lymphokine	リンホカ～ [ホルモン様ペプチド。活性化リ～球により放出され免疫応答を調節]
chimiokine	ケモカ～ [上と共に「免疫」参照]
CSF	CSF (コロニー刺激因子)
TNF α, β	TNF α, β (腫瘍壊死因子) [tumor necrosis factor]
erythropoïétin	エリスロポイエチン[赤～生成を助けるホルモン。腎臓で産生]
facteur de croissance	増殖ou成長因子 (GF) [細胞に外部から働掛けて分裂・～を開始させる。正常な細胞はこの信号無しには～しない]
E～	線維芽細胞成長因子 [種々の細胞を増殖させる]
H～	肝細胞～因子 [血管細胞, 肝細胞が壊死するのを防ぎ修復]
T～	形質転換～因子
VE～	血管内皮細胞～因子 [vascular endothelial GF; 脈管形成 (胚形成期に血管が無い所に新たに血管を作る) と血管新生 (既存～から分枝伸長) に関与する一群の糖蛋白]
～ inflammatoire	炎症性～
déchets	老廃物
dendritique	樹 (枝) 状の
diffusion (passive)	(受動的) 拡散
digestif (appareil)	消化器
œsophage	食道
sphincter inf. de l'～	下部～括約筋
suc ～	～液 [唾液, 胃液, 膵液]
tube ～	～管
cardia	噴門 [胃の入口で食道との移行部]
estomac / gastrique	胃 / 胃の
suc g～	胃液 [胃粘膜によって産生される液体]
acide chlorhydrique	塩酸 [ペ～などの酵素作用を強め、胃内の異常発酵を抑える]
pepsine	ペプシン [蛋白質を比較的小分子のポリペプチドに分解。アミノ酸に分解する力無し]
mucine	ムチン [気管, ～管, 子宮などの粘膜組織で合成される粘液の主成分]
contenu	内容物?
pylore	幽門 [十二指腸に繋がる胃の開口部]
intestin / canal entérique	腸 / 腸管
i～ grêle	小腸 [～壁から分泌される腸液, 膵液, 胆汁に含まれる消化酵素が高分子の栄養物質を小分子に分解。その後吸収]
duodénum	十二指腸 [小腸の始まりの部分。長さ約12横指 (25cm)。上部は酸性の胃内容が噴出して来る部位で、消化性潰瘍の好発部位]
jéjunum	空腸 [十二指腸と回腸の間の約2.4m]
iléon	回腸 [第三部位で最も長く、ヒトで3.5m。管径が小さく壁が薄い等の特徴により空腸と区別可]
gros i～	大腸 [消化酵素の分泌は無く、主に水分を吸収]
caecum	盲腸
caecocolique	大腸の(?)
côlon / colique / sigmoïde	結腸 [盲腸と直腸の間の腸管で、大腸の大部分を占める] / ～ (大腸) の / S 状～
rectum / tal	直腸 / ～の
flore ～nale	腸内菌叢 [bonne / mauvaise bactérie 善 / 悪玉菌 (善 : bifidus ビフィズス菌)]
entérocyte	腸細胞

selles (expulsion de)	便／排便
salive	唾液
division cellulaire	細胞分裂
mitose／togène	有糸～ [一般的な体細胞～]／有糸～促進剤、ミトゲン
cycle cellulaire	細胞周期
phase M	M期 [核の分裂と細胞質の分裂]
ph～ G ₁	G ₁ 期 []
ph～ S	S期 [核DNAの複製]
ph～ G ₂	G ₂ 期 []
chromatides sœurs	姉妹染色分体
fuseau mitotique	有糸～紡錘体
m～ réductionnelle	減数～ [有性生殖を行う二倍体細胞では、各染色体の対は父、母親由来の一コピーずつから成る。減数～の第一段階：有糸～と同様、二～細胞の染～が二倍になる。第二段階：二倍になった父親由来の染～と二倍になった相同な母親～の染～が対を作る。両染～は全長に亘って塩基配列が同じ所が多い為くっついて、対合状態でキ～を起す。これにより父・母性染～からハイブリッド染～が4個出来、その一個ずつが卵子又は精子の染～となる。受精の際、卵子・精子の染～が組合わせられ、二～の受精卵が出来る]
chiasma	キアズマ、染～の交差 [相同的組換え]
ségrégation génétique	隔離 [減数～の際、父・母系の染～が分離すること。植物の場合、一つの花に雄蕊、雌蕊が出来る]
cycline	[catégorie de protéines qui régulent l'action des CDK]
CDK	[kinase dépendante des cyclines; liée à la régulation du cycle cellulaire]
multiplication, prolifération c～	細胞増殖
mul～ végétative	栄養(無性)増殖
dogme central	セントラル-ドグマ [遺伝子より蛋白質が合成される機構。Entre le gène et la protéine active interviennent une série de mécs qui peuvent modifier son expression et aboutir à des résultats diff.s, fonctions de l'env. de la cellule, du tissu ds lequel elle s'insère, de la période de sa vie, de son état sain ou non]
synthétiser／thèse	蛋～の合成
coder／don	[ある蛋～を] コードしている／コドン [一個のア～に対応するDNA又はRNA鎖上の連続する三個のヌクレオチド]
codon initiateur／de terminaison	開始?／終了?コ～
transcription	転写 [DNA二本鎖の内一本の鎖の塩基配列が、RNAポリメラーゼによって写取られ mRNAに遺伝情報が伝わるプロセス。DNAは核から出ず、mRNAが核から細胞質に出てそこで蛋白質が合成される]
promoteur	プロモーター [DNA上の転写の開始信号となる塩基配列。mRNAの合成の始点等を含む。しかし中にはそう行かないことも]
ARNm	mRNA (メッセンジャーRNA) [A～ messenger]
transcriptome／～pt	トランスクリプトーム [ある時点で転写された mRNAの全体]／
polymérase	ポリメラーゼ、重合酵素 [～を触媒?]
facteur de ～	～因子 [DNAに特異的に結合する蛋白質の一群。プロ～やエンハンサー等の～を制御する領域に結合し、遺伝情報をRNAに～する過程を促進又は抑制]
microARN	miRNA [マイクロRNA。21-25塩基長の一本鎖RNA分子、遺伝子の転写後発現調節に関与。標的mRNAに対して不完全な相同性をもって結合、一般に標的遺伝子の3' UTRを認識して、標的mRNAを不安定化すると共に翻訳抑制を行い、蛋白質産生を抑制。miRNAが介する転写抑制は、発生、細胞増殖、細胞分化、アポトーシス、代謝など広範な生物学的プロセスに重要な役割を担う]
petits ARN interférents	低分子干渉RNA [siRNA : small interfering RNA; remplissent, comme les microARN, de nombreuses fonctions, en particulier celle de l'inhibition posttranscriptionnelle des gènes]
épissage	スプライシング [転写により一旦塩基～の全体がR～の形になるが、～によりイ～が切捨てられエ～だけが繋合わされてmR～となる。この際、特定のエ～がスキップされることもあり、同一の遺～から複数の異なるmR～、従って一つの遺～から複数の蛋～が生ずる]

exon	エクソン[翻訳される塩基~]
intron	イントロン[mR~のス~により切捨てられる配列]
ADNc	cD~ [mR~を元に人工合成したもので、D~の蛋~情報そのものに相当する]
variant(e)	バリエーション[同じ塩基配列から出来る蛋~ (に相当する遺~)?]
traduction	翻訳
ribosome	リボソーム[R~が機能中心となっている分子量 300 万の蛋~合成マシン。60%はリ~R~, 40%は蛋~。mR~に並ぶコ~の順に、毎秒16個の速度でtR~が持ってきたア~を結付けていく。細胞の全エネルギーの2/3を消費]
sous-unité légère/lourde	小/大亜粒子 [翻訳に携らない時は分離している]
ARNr	rR~ (リ~R~) [~ ribosomal]
ARNt	tR~ (トランスファーR~) [A~ de transfert; 20種のア~それぞれに特有のtR~有り。一端にア~が結付き、もう一端がmR~の対応部分に結付く]
non-coding ARN	[蛋白質へ翻訳されずに機能するRNAの総称]
faux gène?	偽遺~ [D~にはイ~部分を持たず編集済のエ~が並んでいるように見える配列有り。完成されたmR~にも似るが、遺~として働くことは無い]
élaboration	同化、消化、[有機物の] 生成 [production, ds un organisme vivant, de substances nouvelles à partir de celles qui y sont apportées lors de divers processus physiologiques (nutrition, respiration, etc.)]
électrophorèse	電気泳動
~physiologie	電気生理学
embryologie/genèse	発生学 [受精から誕生又は孵化まで]/胚~, 胚形成、~過程
biologie du dév.	[個体形成までの?] ~学
androgène	雄性~ [受精卵の雌性前核が除去され、雄性前核のみが関与する~]
ovule, ovocyte fécondé	受精卵
segmentation	卵割 [受精卵が2, 4, 8,... 個と分裂していくこと]
embryon (humain)	胚/ヒト胚
invagination	陥入 [~初期に胞胚壁の一部が内側へ落込むこと。卵割による細胞塊に起る最初の事件]
gastrulation	原腸形成
feuillet (embryonnaire)	胚葉
~ externe/interm./int.	外/中/内胚葉
ectoblaste primaire/mésob~/endob~ p~	[同上]
ecto/mésob~/endoderme	[同上?]
mésenchyme	間葉ou間充組織 [多細胞動物の~期に見られる組織。結合組織, 軟骨の分化に関係]
neurulation/tube neural	神経形成/管
organogenèse	器官形成
placode(f)	プラコード[神経管の側方で外胚葉が肥厚して出来る感覚器の原基]
différenciation	分化 []
cellule souche	幹細胞 [自己複製能と分化能を有する。受精卵のように凍結保存は出来ない]
totipotent	万能の[胚細胞が完全な個体を形成する能力]
~ s~ embryonnaire	胚性幹~ [~ to~ (ESou万能細胞)に同じ]
~ s~ somatique	体性幹~ [骨髄中の造血前駆細胞や皮膚等、成人の体にも残っているもの。~ s~ de l'adulte とも]
~ s~ ds la moelle osseuse	骨髄幹~
éclosion	[卵の] 孵化
utérus	子宮
placenta[ε]/chorion	胎盤/絨毛膜 [胎児側から発達して~に入込んでくる栄養交換用の膜]
bassin	骨盤
membrane/liquide amniotique	羊膜 [amnios とも]/水
cordon ombilical	臍の緒、臍帯
foetus[e]	胎児 [二ヶ月位で、他の動物と区別可能になったもの]

morphogénèse	形態～ [種々の器官の形が出来ていくこと]
encéphale	脳 [頭蓋の中身 (contenu de la boîte crânienne)。胚の神経管から発生し、大脳から脊髄まで以下の順に線形構造を成す。全身が使うエネルギーや酸素の20%を消費。エ～としては葡萄糖のみ使用]
cerveau/cérébral	大脳 [ヒトの誕生時には神経細胞500億個、生後一年でほぼ半減、大人で150億個。神経回路はその後も発達し続け、3歳頃ピーク、8歳頃から減少し始める]
hémisphère droit/gauche	右/左脳 [大脳半球]
fissure/～longitudinale?	溝/大脳縦裂 [左右の半球を分ける]
sillon central	中心溝 [左右半球それぞれにおき前頭と頭頂の間]
corps calleux	脳梁 [大脳縦裂の底にあり、左右の新皮質同士を連絡する交連線維から成る]
circonvolution	回 [溝と溝の間の高まり]
lobe frontal/occipital/pariétal/temporal	前頭/後頭/頭頂/側頭葉 [左右半球それぞれにあり]
cortex	皮質
ganglion basal	～基底核
dien～	間脳 [松～、下～は間脳から出る形になっている。脳幹に含める本もあり]
thalamus	視床 [全感覚伝導路の中継核。これ以外の核からは大脳皮質の広い領域に線維が送られ、～との連絡が切れると多くの領野は機能せず。大脳皮質より古い原始的分]
hypoth～	視床下部 [自律機能全般に亘る総合中枢。centre majeur des régulations homéostasique]
épiphyse/saire	松果体 [voir "endocrinien"]/松～の
hypophyse/saire	下垂体 [voir "endocrinien"]/下～の
tronc cérébral	脳幹 [嗅・視神経を除く全ての脳神経の核が集る。又生命維持に必要な反射, 運動の中枢が密集]
mésén～, c～ moyen	中脳
pont	橋
bulbe rachidien, médulla	延髄
syst. réticulaire	網様体 [contrôle les niv.x de sommeil et d'éveil]
?striatum	線条体 [contrôle les mouvements automatiques]
(moelle épinière	脊髄)
cervelet/cérébelleux	小脳 [大脳基～と共に、連合皮質で生じた運動意志を実行に移す為に設計。発達上中脳と橋の間に位置。神経細胞1000億個以上]
ventricule	脳室 [神経管の腔所の名残。左右の大脳半球, 間脳, 橋・延髄内の4ヶ所にある]
syst. limbique	辺縁系 [大脳半球の内側面、前頭葉の下面、側頭葉の前の嗅脳と関係する部分。情緒感情の場]
hippocampe	海馬 (ば) [短期記憶から長期～への移行に必要]
substance grise/blanche	灰白質 [皮質]/白質 [皮質の下にある部分]
tél～	終脳 [間脳より上、即ち左右の大脳半球を指す]
bulbe olfactif	嗅球 [終脳の先端にあり?]
barrière hémato-～lique	血液脳関門 [BBB; アミノ酸, グルコース等神経活動のエネルギー源となる栄養素のみが脳内に選択的に輸送される仕組み。従来内皮或いは上皮細胞間の密着結合などに由来する静的な壁と解釈されてきたが、速度論的, 分子生物学的研究によると、一旦脳内皮～に取込まれた異物が、P-glycoprotein等のトランスポーターにより能動的に血液中に汲出され、正味の脳移行が制限されており、～脳～はト～や代謝酵素など異物解毒機構により構成されるダイナミックな障壁であることが判明]
endocrinien (syst.)/nologie	内分泌系/内～学 [ホルモン(hormone(f))とその機能を研究]
glande ～ne	内～腺 [ホ～を産生し直接血液中に放出する腺]
neuro～	神経内～の
g～surrénale/s～nal	副腎 [両側腎上部にあり、生命維持に不可欠なコルチゾール等、重要なホ～を分泌]
cortico～e	～皮質
h～stéroïdienne	ステロイド [副腎皮質, 性腺等から分泌されるホ～。正確には～核を持つ物質の総称]
corticoïde, cortistéroïde	コルチコイド = ～コ～ス～ド [副腎～ホ～及び類似の作用を持つ物質の総称]
glyco～	グルコ～ [副腎～ホ～の内、糖代謝に重要な役割を果す。cortisol, cortisone,... : ～チゾール, ～チゾン, ... がある]
thyroïde(f)/para～	甲状腺/副甲～
thyroxine	チロキシン [甲～ホ～の一。組織の増加や肝臓のグリコーゲンの減少を促すホ～]

calcitonine iode(m)	カルシトニン[甲～ホ～の一。Ca 調節] ヨード、沃素
épiphyse, gl～ pinéale	松果体 [メ～を合成する神経内～細胞から成る。昼夜の周期によって起る ry～ circadien と生殖周期の制御に関与]
mélatonine	メラトニン[h～ clé du réglage des rythmes biologiques]
hypophyse/pituitaire	下垂体 [副腎～, 甲～, 生殖腺の刺激ホ～と成長ホ～を～]/～体の
ACTH	[副腎～刺激ホ～]
vasopressine	バソプレシン[水代謝調節ホ～。血漿浸透圧により～が繊細に調節される。腎において水の再吸収を増加させ、抗利尿作用を発現]
erythropoïétin	エリスロポイエチン[赤血球生成を助ける。腎臓の近位尿細管に接する毛細血管の内皮細胞で産生、血中に放出される]
leptine	レプチン[entraîne une diminution de l'appétit : elle induit une baisse de la sécrétion du neurop～ Y. Provoque une augmentation de la consommation d'énergie aboutissant à une mobilisation des graisses]
neuropeptide Y	ペプチド型神経ホ～Y [puissant stimulateur de la prise alimentaire]
h～ androgène	男性ホ～
testostérone	テストステロン[睾丸から分泌]
dihydrotestostérone	ジヒドロ-テ～
œstrogène	エストロゲン[雌に対する発情ホ～物質]
h～ juvénile	幼若ホ～ [昆虫の変態を制御、生殖成長を調整]
ABA	アブシジン酸 [acide abscissique; 植物の器官脱離を促進、発芽を抑制]
endo/exogène	内/外生の
entomologie	昆虫学
antenne	触角
membre an/postérieur	前/後脚
œil composé	複眼
drosophile(f)	ショウジョウバエ
enzyme(f)/-ase(f)	酵素 [蛋白質の一種]/[～を示す接尾辞]
ligase	リガーゼ[分子間結合の形成を触媒する～の総称]
synthétase	合成～ [ATP などのリン酸化化合物と共約、二箇の分子の結合を触媒する]
collagénase	コラーゲン酵素
carboxylase	カルボキシラーゼ[炭酸基の脱離、結合を触媒]
transaminase	トランスアミナーゼ、アミノ基転移～
protéine kinase	プロテインキナーゼ[他の蛋白をリン酸化する酵素群]
effecteur/cellule ～	エフェクター [～活性や代謝調節に関与する物質]/～細胞
substrat	基質 [～の作用を受けて変化する物質]
allostérique	アロステリック効果云々 [基質結合部位と別の部位に低分子物質が結合することにより酵素活性が変化すること]
iso～	異性体～?
～morésistant	～抵抗性の
épigénétique	エピジェネティクス [DNA の塩基配列の変化を伴わずに細胞分裂後も継承される、遺伝子機能の選択的活性化・不活～機構の一種。ゲノム上の個々の遺～発現は組織の種類、発生時期、外部環境等により異なる。この発現制御に～が関与。具体的には、D～のメ～化やヒストンのア～化、メ～化、リ～化等の化学修飾の変化により染色体構造が変化し、遺～発現が調節される。化学～は可逆的で、外部環境、食事等にも影響され得る。～情報は世代を超えて継承される。個体差、多様性あり]
～génom	エピゲノム [ゲノムの～クス状態の総体。code ～que complet de notre génome]
méthylation de l'ADN	DNA のメチル化 [水素をメ～基で置換。メ～化の起っていない部分に比べて遺～の折畳まれ方がタイトで、ポリメラーゼがアクセスが出来ず、結果的にその部分の遺～にコードされる蛋白質が出来なくなる。遺～発現を調節]
acétylation d'histons	ヒストンのアセチル化 [上と同様の作用により遺～発現を調節]

phosphorylation	リン酸化
micro ARN	マイクロRNA [A~ simple-brin, longs d'environ 21 à 24 nu~des, impliqués ds la régulation de l'expression des gènes; il existe plusieurs centaines de gènes de microA~ ds les génomes de la plupart des organismes pluricellulaires; les miA~ sont des répresseurs post-transcriptionnels : en s'appariant à des A~ messagers, ils guident leur dégradation ou la répression de leur traduction en protéine. 特定のDNAに相補的に結合し、その遺~の発現を抑制]
eu/procaryote	真/原核生物 [構成する細胞が、核膜で区分された核を持つ/無し。後者には細胞小器官無し。空中の窒素を固定出来るのは後者のみ]/~細胞の
nucléoïde	核様体
évolution	進化
... inf./sup.	下等/高等 (動物, ...)
sélection naturelle	自然選択、淘汰
fitness	適応度 [自然淘汰に対する個体の有利・不利の程度を表す尺度]
inclusive ~	包括~度 [個人だけでなく血縁者まで考慮した~度]
excrétion/ter	排泄/~する
~ta, ~ments	~物
émonctoirs	~器官
fèces, matières fécales	糞便
miction	排尿 (機能)
péri-anale (région)	肛門周辺?
feuille	葉
stomate	[植物の] 気孔
flagelle(m)	鞭毛
foie/hépatique	肝臓 [葡萄糖をグ~に変えて蓄え、必要に応じて後者を前者に変えて血液中に放出。脂質の分解, 合成。種々のアミノ酸から蛋白質を合成。鉄, 銅, コバルト等の無機物質を蓄える。蛋白質の最終産物 (尿素) を作る。解毒。胆汁の生成・分泌]
hépatocyte	肝細胞
glycogène	グリコーゲン
bile(f)/liaire	胆汁 [脂肪の消化・吸収に関係]/~の
bilirubine	ビリルビン [ヘモグロビン, チトクローム等から来るヘムの最終産物。胆汁色素の主成分で黄色]
vésicule b~re	胆嚢 [肝臓の下側にあり、胆汁を一時蓄え、水分を吸収して約5倍に濃縮]
canal/voie b~re	胆管/道 [/肝臓と十二指腸の間にあり、胆汁の排泄路。左右の胆管を含む]
acétylation	アセチル化
frondaison/floraison	発葉/開花 (期)
frottis	[顕微鏡検査用の] 塗抹 (標本)
gélifié	ゲル化した
gène/génétique	遺伝子 [色々と流用が見られるが狭義には、DNA上で実際に蛋白質の情報が書いてある部分。ゲ~全体の中で5%程度]/~学
expression d'un ~	~子の発現 [表現上、~子の代りに蛋白質が入ることも。どの時期にどの~子が発現するかが重要]
~ de contrôle	制御~子
~ de c~ maître?	マスター制御~子 [体節, 器官等の形成に必要な遺~のカスケードに最初の指令を出す?]
~ répresseur	リプレッサー [調節~子により作られ、特定~子の形質発現を抑える]
pléiotropie	多面発現 [一つの~子が二つ以上の形質の発現に関与すること]
dominant/récessif	優/劣性 [~的に支配される形質で、その~子座について二つ以上の相同対立~子を持つ場合、個体は二つの対立~子を持つことになるが、両者が異なり、一方の対立~子の形質だけが発現する時、その対立~子を他方に対し完全優性であると言う]

～ de dév.	発達～子
～ cadastral	[特定の～子が不適切な位置で発現するのを妨げる?]
～ défaillant	欠陥～子
～ cible	標的～子 []
homologie	相同関係
génomome	ゲノム[ヒトの場合、23組の染色体に含まれる～子の一セット(30億塩基対。但し実際に意味のある～子は3万～5万とされる)。その複雑さは、ウイルスのゲノムを1とすれば細菌は約100、哺乳類では約100,000]
plasmon?	プラズモン[核内のゲ～に対して、細胞質中の～子の総称]
séq. nucléotidique, séq. en bases de l'ADN	塩基配列
séquençage	配列決定 [解読とも。～が全て決っても機能不明の部分もあり、実際に～子として機能する部分を決定するのは単純でない]
tech. clone à cl～	
～ aléatoire	ランダム～～?
marqueur ～que	～子マーカー [baliseとも?]
balises ～s	～子の標識?
balisage	標識云々? []
carte ～que/mapping?	～子地図 [b～の一。複数の種類あり]/マッピング[D～断片の染～上での位置決め]
locus/ci	～子座/
translocation	転座 [異常切断とその結果生じた分節が再癒合することによって生じる非相同染色体間での二つの分節の転移]
allèle, alléломорphe	対立～子、アリアル[対になった染～上で同一座位にある二つの～子。普通は父由来、母由来のペア。g～ antagoniste とも/diff.s versions d'un même gène ou d'un même locus]
géno/phénotype	～子型 [特定生物の～子構成を言う]/表現型 [～子が発現した形質の型: 形, 色,]
effet pléiotrope	d'un gène sur le ph～ [affecter de multiples aspects?]
～page	ゲノタイピング[discipline qui vise à déterminer l'identité d'une variation ～que, à une position spécifique sur tout ou partie du génome, pour un individu ou un groupe d'in～s donné appartenant à une espèce animale, végétale, fongique...]
endophén～	[精神障害の場合、～子と病気という表～の中間に存在する、その精神～において認められる特徴的な神経生物学的な障害]
transposon	トランスポゾン[同一細菌内のあるプラスミドから別のプ～へ、細菌の染色体へ、バクテリオファージへと、移動出来るD～の分節]
accrétion	[remaniement de domaines d'un gène au cours de l'évolution?]
caractères héréd.s	～形質 [patrimoine h～とも。p～ g～que はゲ～を指す?]
dominant/récessif	優/劣性の
～ acquis	獲得形質
polymorphisme	多型性 [一つの～子につき、個体間で部分的に異なる複数の配列のあること(血液型を決める～子等)。但し種の個体数の1%以上の頻度で存在する場合を指す。ヒトゲ～の塩基対の内、約999/1000は個人間で差が無く、残りの～対が、全体として特定の個人に固有のもの]
～ nucléotidique	simple SNPs (一塩基～) [同一～子上で、たった一つの～対の違いから来る～/ゲ～上のその部位。ヒトの全ゲノム中に1000万種以上もあるらしい]
CNV	[copy number variations; différences portant sur la délétion ou sur la duplication de petites zones de l'ADN]
génomique	ゲ～研究
cyto～que	細胞～学
sonde ～que	～子プローブ
PCR	合成酵素連鎖反応

homozygote (pour un gène) : (souris) qui l'a intégré en double exemplaire ds ses chromosomes)

~que des populations 集団~学 [s'intéresse à la distribution des gènes ds les po~s]

géo/phototropisme 属地性、重力屈性/屈光性、光屈性

~ posi/négatif

glande (分泌) 腺 [a comme fonction de produire une sé~]

sécrétion 分泌 [内(ホルモン)と外(以下はそちら)有り]

~ mammaire 乳腺

~ sébacée 皮脂腺

~ sudoripare 汗腺

glucides, saccharides, sucres 糖類、糖質 [炭水化物 (hydrate de carbone) とその誘導体の総称]

oses 単糖類 [加水分解でそれ以上分解せぬもの]

glucose 葡萄糖、グルコース [C₆H₁₂O₆; 線形と環形の二つの存在形態がある]

fructose 果糖

galactose ガラクトース

oligosac~ オリゴ糖 [単糖が2~10個程度結合したもの]

sac~rose サッカロース [glucose lié au fructose]

fructo-oligo-saccharose フラクトオリゴ糖 [三種のオ~糖の混合物]

polysac~ 多糖類 [単~が脱水縮合したもの。polyosides とも]

cellulose セルロース [単糖が直線的に繋がったもの。自然界に最も多量に存在する多糖]

amylose アミロース

glycogène グリコーゲン [高等動物の貯蔵多糖。澱粉より発達した分岐構造を持つ]

amidon, fécule/amylacé 澱粉/~質の [高等植物の貯蔵~]

inuline イヌリン

agar-agar 寒天 [紅藻類の細胞壁に含まれるガ~及びそのガ~の誘導体から構成]

amidon/fécule 澱粉 [光合成で生産され栄養貯蔵物質として種子, 根茎, 塊根, 球根等に含まれる炭水~。ア~とアミロペクチンの集合体で無味無臭の白色粉末。植物には~粒として存在し構造は種により異なる。麦等の種子から取る地上~/ジャガイモ等の塊根等から取る地下~]

lactose/tique ラクトース、乳糖 [二糖]/乳酸の

fermentation ~tique ~発酵 [糖類を発酵させて~を生成する現象]

bactérie ~tique ~菌 [上記の作用を行う]

gonade(f) 生殖腺 [性細胞を形成する器官。卵巣と精巣を指す]

ovaire 卵巣

ovocyte 卵母細胞 [LM 060702, p.18 に communément appelé ovule とあり]

oosphère 卵球

ovule(m) 卵子、卵細胞、胚珠 [植物の場合?]

ovulation 排卵

testicule 精巣、睾丸

spermatozoïde 精子 [一日に1億5千万個。細胞質を余り持たず、ミトコンドリアも尾にエネルギーを供給するもののみ]

sperme 精液

cellule de Sertoli セルトリ細胞 [精細管中の細長く伸びた~。精子形成時に精子~が付着]

gamète 配偶子 [性~細胞: 卵子, 精子を指す]

tube séminal 精細管?

fécondation 受精

germinal ~ (細胞) に関する

halophile/phyte (好) 塩性の/~植物

hématologie/gique 血液学(の)

hémobiologie ~学

hémodynamique 血行、血流力学(の)

hétérodimérisation	ヘテロ二量化
hétérologue	異性の[構造が他の組織と異なる]/異種由来の
hydratation/dés~, dessication?	水分を与えること/乾燥、脱水?
hydrolyse/déshydratation	加水分解/脱水縮合
hydrophile/phobe/amphiphile	親/疎水/両親媒性の
hygrophile	好湿性の
individu/population	個体/~群
clade	クラスター?
inhalation/ingestion	吸込むこと/経口摂取、嚥下
invertébré/v~	無脊椎動物/~~ [便宜的区別。~~約41,600種、無~~約1,016,000種、動物種の96%は無~~]
proto/métazoaires	原生動物門 [単細胞]/後生動物 [~動物を除く全ての動物の総称]
éponges	海綿~門
mollusques	軟体~門
céphalopodes	頭足類
arthropodes	節足~門
crustacés	甲殻類
annélides	環形~門
cnidaires	刺胞~門
échinodermes	棘皮~門
protocordés, proc~s	原索~門 [終生又は発生の一時期に体の背側中央を前後に走る脊索がある。~~が発生の特定時期に脊索を生じる為、原索~は無~~から~~への進化の経路を考える上で重要視されている]
corde(f)	脊索 [弾力性に富む棒状の支持器官]
spinal	脊柱/椎/髓の
in vitro/vivo	ママ(体外、試験管.../体内...、生体内)
irrigation	[血液, 体液, 生理的溶液の] 灌流、血液等が送られている、
labilité	不安定性
levure	酵母
Saccharomyces cerevisiae	[levure de boulanger ou de bière, l'eucaryote le mieux connu]
lignée, souche	系統、株 [微生物, 動植物細胞等を分離して純粋培養し、植え継いで継代培養したもの。特に微生物の場合に株, 菌株と呼ぶ]
lipides	脂質、リピド [構造的に異質な物質群を含む。一般に脂溶性で有機溶媒に溶け水に難溶性]
~s simples	単純~
glycéride(m)	グリセリド [脂肪酸とグ~ルのエステル結合の総称。中性~, 油脂とも。グ~ルには三分子の~酸が結合でき、モノグ~, ジグ~, トリグ~の三種が出来る。天然に存在する~の殆どはトリグ~]
tri~	トリ~ = トリアシル-グ~ル [中性~の主成分。動植物のエネルギー源として、種子や~組織に蓄積]
huile	油、オイル [不飽和~酸が優勢で、常温で液状]
graisse	脂肪 [飽和~酸が優勢で、常温で半固体又は固体状]
cire	臘 [高級脂肪酸と一価又は二価の高級アルコールのエ~結合]
~s complexes	複合~
phospho~	リン~ [構造中にリン酸エ~部位をもつ~の総称。一般的なリン~は、グ~ルやスフィンゴシンを中心に脂肪酸とリン酸が結合し、更にリン酸にアル~がエ~結合した構造を持つ。両親媒性を持ち、水溶液中で二重層を形成。生体膜 (membranes biol.s) の形成に重要な役割を果す]
lécithine(f)	レシチン [髓鞘や卵黄中に存在。動植物細胞の必須成分]

glyco~	糖~ [supports de déterminants antigéniques (抗原決定基)]
sphingo~	スフィンゴリピド[脳や神経組織に多く存在。動物の重要な膜成分。表皮細胞間脂質の主要成分として水透過のバリアとして機能]
~gomyéline	~ミエリン[上の一で、最も豊富]
céramide/~/ de type 3	セラミド[全ての~の構成成分。角質細胞同士を繋ぐ角質~間脂質の半分を占める]/~3
acylase = amidase	アシラーゼ[モノカルボン酸アミドを加水分解し遊離酸とアンモニアを生成する酵素]
dérivés de ~s?	誘導~ [鹼化により生ずる]
acide gras	脂肪酸 [R-COOH; 非水溶性。ess. (必須) とは、動物の成長や正常な生理機能維持の為に必要だが、体内で他の脂~から合成不可または量的に不足する為、外から摂取の必要なもの。ヒトの場合は多価不~酸で、 ω -6 と ω -3 の二系統あり]
AGLC	[activés en acyl-CoA]
acyl-CoA	アシルCoA [servent à la synthèse des lipoprotéines intestinales]
~ ~ insaturé	不飽和~酸 [不~ : 炭素原子間に二重ou三重結合あり。融点が低く付加反応を起易い]
mono/poly-insaturé	一/多価不飽和~酸 [多重結合が一/複数]
~ ~ saturé	飽和~酸 [炭素原子間の結合が単結合のみ]
double liaison	二重結合
~ butyrique	酪酸
~ linoléique	リノール酸
~ linoléique	リノレン酸
~ oléique	オレイン酸 [オリーブ油など多くの動植物油に含まれる代表的な一価不~酸]
~ palmitique	パルミチン酸
~ stéarique	ステアリン酸
~ ~ libre	遊離~酸 [血中~酸の内エ~化していないもの]
stéroïdes	ステロイド[pu~s ef~s cel~s]
stérol	ステロール[ステ~ドの代表的一類。ステ~ド-アル~の総称]
chole~/~/ sulfate	コレ~/硫酸~/ ? [l'équilibre ~/~/ s~ est important au maintien d'une fonction barrière optimale]
testostérone/cortisone/vitamine D	
caroténoïdes	カロテノイド[une classe de pigments]
~tène	カロチン、カロテン
vitamines liposolubles	脂溶性ビタミン
terpénoïde, terpène	テルペノイド=テルペン
	◇ ◇ ◇
glycérol(m), glycérine(f)	グリセロール=グリセリン[三価の脂肪族アル~の一]
eicosanoïdes	エイコサノイド[多価不~脂肪酸から形成される化合物の総称]
inositol triphosphate	[puissants effecteurs cellulaires]
lipophile	脂肪親和性の
lipolyse	脂肪分解
lipase	リパーゼ[dégrade les graisses en a~s g~ et monoglycérides. Une fois ds les cellules de la muqueuse, les monogl~s sont synthétisés à nouveau en trigl~s, se combinent au cholestérol et aux phospholipides et s'entourent de pr~s pour former les chy~, hydrosolubles]
~ pancréatique	膵~ [膵液に含まれ、中性~から~酸とグリセリンへの加水分解を触媒]
lipoprotéine	リポ蛋白 [association de lipides et d'apopr~s (アポ蛋白); 血漿中の殆ど全ての脂質はこの形で存在し運搬される]
chylomicron	キロミクロン[直径約 1nm の脂肪滴。Formé par l'entérocyte, assure le transport de trigl~s de la cel~ intestinale vers la circulation lymphatique]
lipides circulants	血中脂質?
lipostat	血中脂質濃度維持 [maintien de la lipémie]
liquide organique	体液 [組織液とはどう違う?]
lumière	内腔 [ないくう : 血管, 腸などの内部空間]/内径、断面積
membrane? apicale	[du côté de la l~]
lymphe(f)	リンパ[~管を流れる液。動脈により全身に配られた血液の液状成分は、一部毛細血管

から漏出して組織の細胞間質に入り、組織の代謝産物と混じって組織液となる。～液は再び毛細～に吸収され静脈に送られ、一部は～管により運去られる]

～phocyte/cytaire/blaste ～球 [血液中には次の三種] / ～球の / ～芽球

～ T

～ B

Natural Killer

～phoglobuline

vaisseau ～phatique ～管 [結合組織内で毛細～管を以て起り、次第に集って太くなり、最後は大きな静脈に注ぐ。周辺筋肉の収縮がこの移動を引起す]

canal thoracique 胸管

thymus[s] 胸腺 [胎生期には肝臓、成熟後は骨髄から幹細胞が移住し、急速な分裂、増殖を繰返して～球が出来る。～は最大で 35g、通常 10 億個の～球が住み、免疫臓器 (～節、脾臓、扁桃腺等) に移動。～で生れた細胞の 96～97% は出て行く前に死ぬ]

moelle osseuse 骨髄 [細網組織からなる造血～で、赤・白血球、血小板を造出。造血を止めると脂肪～に置換わり黄色になる。成人では肋骨、胸骨、その他の比較的小さい骨だけに赤色骨髄が見られる]

ganglion ～節 [～管中に介在する直径 1～3 cm のソラマメ形の器官。成人で 300～600 個存在。抗体と～球を産生]

mammifères 哺乳類

primates 霊長類

anthropoïdes 類人猿

hominidés ヒト科 [Néandertal,...]

lactation/sevrage 授乳 / 離乳

bipédie 二足歩行?

métabolisme 代謝 (機能) [voies par lesquelles les cellules extraient de l'énergie de leur nourriture. 物質, 新陳, エネルギー～とも]

glycolyse 解糖、EM 回路 [utilisée par presque tous les org.s; en dix réactions, convertit le glucose (C6個) en deux mol.s de py～ (C3個), produisant 2 mol.s d'A～ pour une mol. du glu～。細胞質内で進行]

pyruvate, acide ～vique ピルビン酸

acide citrique クエン酸

m～ du glycérol [converti en glycéraldéhyde 3-phosphate (interm. de la gly～)]

syst. mét. central [voies respiratoires, respiration cell. とも。ミトコンドリア内で進行]

cycle citrique クエン酸 ou クレブス ou TCA 回路

chaîne d'oxydoréduction 電子伝達系、呼吸鎖

ATP / ADP [adénosine triphosphate; アデニン, リボース, 3 個のリン酸基から成るヌクレオシド三リ～。ミトコンドリアが供給する細胞内の主要な化学エ～運搬体。末端のリ～基は反応性が非常に高く加水分解や他の分子への転移反応で大量のエ～が放出される。細胞内に常に約 10⁹ 個あり] / [ad～ diphosphate; ATP がエ～を放出した後の形。電子伝達系で ADP とリン酸基から ATP が合成される]

kinase(f) キナーゼ [～のリ～基が他に転移する反応を触媒する酵素の総称]

～ des acides gras

peroxysome [décompose des AGLC en a～s g～ à courtes chaînes]

β-oxydation β酸化 [se réalise ds les mit～s et destinée à la dégradation des a～s g～ en acétyl CoA (interm. précoce ds le cycle c～). 脂質からのエ～産生の主体]

néoglucogenèse 糖新生 [解糖系最終産物 (ピ～酸, 乳酸), ク～酸回路中間体, 糖原性アミノ酸などから glucose に転換する代謝系。特に肝と腎にこの機能あり]

contrôle allostérique アロステリック酵素による～調節 [mécanisme qui régule la gly～, le cycle c～ et la ch～ d'o～。細胞内の～産物の濃度に応じて巧妙に活性を変える酵素]

fermentation 発酵 [酸素が無い、或は嫌気性微生物の場合の～反応。解糖によって得られるピ～酸を、乳酸又はエタノールに変える]

acide lactique, lactate 乳酸 [酸素不足になった筋肉細胞などでも作出される]

éthanol エタノール = エチル-アルコール [ア～発酵の場合]

～lite ～産物

anabolisme / assimiler 同化 (作用) [生体の構造形成、機能保持に必要な物質を食餌及び内部に存在する物

	質から生合成する過程の総称]／～する
catabolisme	異化 [生体内有機物の分解によるエ～放出]
～sation	～化 [単純な成分に分解、無害化する]
ROS	ママ [reactive oxygen species; dérivés actifs de l'oxygène; extrêmement dangereux pour les cellules, les tissus et l'ADN]
val. biologique	生物学的価値 [rendement ～lique]
homéostasie／tatique	ホメオスタシス[régulation du ～]／
～therme	[動物が] 恒温性の
poëcilo-, poïkilotherme	[動物が] 変温性の
métamorphose	変態 [形態, 体の構造上の著しい変化。例 : œuf ⇢ larve ⇢ cocon ⇢ pupa ⇢ adulte]
stade	段階?
larve	幼虫、幼生、
pupa, nymphe	蛹 (さなぎ)
mue	脱皮 [節足動物, 線虫のような硬いクチクラを持つ動物が、成長の為に古いク～を全身同時に脱捨てること]
micro-organisme／biologie	微生物／微～学
myc(o,i)-, mycét(o)-, -myce, -mycète	菌類の意
mycologue	菌学者
champignon	真核菌類 [真菌: 動物にも植物にも属さぬ～微～。見掛け上大きく、酵母 (単細胞真菌の総称), 糸状菌 (多数の細胞が集って出来た糸状真菌), 茸、の三種。fungus に同じ]
fongique	[de la nature des ～s; qui ressemble aux ～s]
amibe	アメーバ、粘菌
actinomycètes	放線菌類
cyanophycées	藍藻 (らんそう) 類 [水中, 湿地に生息する単～植物。核, 葉緑体が無いが、細胞質中のチラコイドと細～を場として光合成を行う。細胞全体が構造, 機能面で葉～に対応し, 進化に於ける葉～の起源に関係付けられる。何種類もあるが多くは原生代? から殆ど変化無し。cyanobactérie とも]
euglène(f)	ミドリムシ [淡水ではごく普通に見られる単細胞～。鞭毛運動をする動物的性質を持ちながら、植物として葉緑体を持ち光合成を行う]
protéob～	プロテオ-バ～ [この一種がミトコンドリアになったか?]
entérocoque	腸球菌 [腸管内に常在する連鎖球菌]
colibacille[l]	大腸菌 [ヒトの～には数十億単位で住着き、胃や小腸で消化吸収されずに～まで来た栄養分を食べ、アミノ酸やビタミン類を合成。自身で利用するだけでなく、一部を人体に供給。例えばヒトのビタミンの最大の供給源は～菌。どこにでも生息し、様々な栄養源で成長でき、分裂速度が速い]
Escherichia coli	[le procaryote le mieux connu]
lactobacille	乳酸菌 [口腔, 胃腸管, 成人女子室内に常在。bacille ～tique とも]
bactérie	細菌、バクテリア [原核単～生物]
plasmide	プラスミド [～内に、核や染色体と独立に住着している環状 DNA。自律的に増殖して子孫細胞に伝える]
～riocine	バクテリオシン [ある～株が生産して他の～株に活性を示す抗菌性物質]
archées, Archaea	古細菌 ou 始原菌 [sn-グリセロール-1-リン酸のイソプレノイドエーテル (他生物はsn-グ～-3-リン酸の脂肪酸エステル) で構成される細胞膜に特徴付けられる生物群又はそこに含まれる生物。古～と名付けられているが細菌とは異なる系統に属す。メタン菌, 高度好塩菌, 好熱好酸菌, 超好熱菌など、極限環境に生息する生物として認知]
mycoplasme	マイコプラズマ [細菌とウ～の中間で細胞壁なし]
virus	ウイルス [自身で代謝活動ができず、他の細胞内でのみ増殖可]
capside, coque de	～ カプシド [ウ～の蛋白質外皮]
bactériophage	バクテリオファージ [細菌に寄生するウ～]
souche	菌株

prototrophe	原栄養の[最少培地で増殖可で栄養的に独立性。一般に野生型と同意に使われるが、栄養～性突然変異体に復帰突然～やサプレッサー突然～が起った結果のことも]
auxotrophe	栄養要求性の[無機塩類と炭素源のみの合成培地で増殖できず、一種又はそれ以上の～素を補って初めて生育。a～ à l'égard de ... : ... 要～の]
flore/micro～	菌叢?[一般にどこかに住着いている細菌の全体?]/微小～?
microbiote	微～相 [ens. des micro-or～ peuplant un or～ animal]
mimétisme	擬態
mitochondrie(f)/rial	ミトコンドリア[ATPの殆ど全てを合成供給。Un individu, recevant une ration 3000kcal/j, synthétise en une journée l'équiv. de son poids en A～. Les tissus exigeants en A～ sont très riches en ～s; ex. 40 à 50 % du vol. cellulaire du myocarde est occupé par les ～s. 雄の細胞にあった～のDNAは合体直後に細胞が作る酵素で分解され、雌のD～のみ伝わる。～が多様性を得て細胞の支配を抜出さないようにする仕組み。核内のDNAに比べて世代間で保存の程度が高い。細菌の如く二分裂して増える]
membrane externe	外膜
espace interm～naire	膜間腔ou部分 [内・外膜の間の空間]
m～ interne/crête	内膜 [3種の呼吸酵素複合体 (complexe protéique 複数のサブユニットから成る) と A～合成～が貫通して電子～系を構成]/クリスタ[内膜の折畳まれた膜構造]
matrice	マトリックス[内膜内の空間。数百種の酵素が濃縮されて混在。糖由来のピルビン酸及び脂肪由来の脂肪酸が二重の膜を通過して入り、アセチルCoA(補酵素A)に変換されてク～回路に入る]
cycle citrique	クエン酸ouクレブスou TCA 回路 [マ～内。ア～CoAのア～基を酸化し、 $NAD^+ \Rightarrow NADH + H^+$ なる変換により、N～が運ぶ高エネルギー電子を作出すると同時に CO_2 を生成。『Ess.細胞生物学』等に高エ～電子と書いてあるが、電子そのものに高エ～状態というものは無い。実際には結合エ～或いは酸化還元電位のことを指している?]
chaîne d'oxydoréduction	電子伝達系、呼吸鎖 [～ resp.とも。ク～回路で生産されたN～に含まれる高エ～電子からエ～を絞出す。以下に於いて化合物Aを酸化するには同時に還元される化～Bが必要で、Aから電子を奪ってBに渡すと見なすことも出来る]
NADH-Q réductase	NADH脱水素酵素複～ [この複～を触媒として $NADH + H^+ \Rightarrow NAD^+$ (酸化) と $Q \Rightarrow QH_2$ (還元) が平行。複～中でも電子の受渡しがあり、その際マ～中のプロトン (H^+) 一個を膜～に汲出す。complexe I (複合体I) とも]
cyt～ réductase	チ～bc1複～ [$QH_2 \Rightarrow Q$ (酸化) と $cyt\ c\ (ox) \Rightarrow cyt\ c\ (red)$ (還元) が平行。その際プ～1個を膜～に汲出す。complexe III (複合体III) とも]
cyt～ oxydase	チ～酸化酵素複～ [$cyt\ c\ (red) \Rightarrow cyt\ c\ (ox)$ (酸化) と $1/2\ O_2 \Rightarrow H_2O$ (還元) が平行。その際プ～1個を膜～に汲出す。complexe IV (複合体IV) とも]
ATP synthétase	ATP合成酵素 [こうして内膜の内外に電気化学的プ～勾配が生じ、それによって膜～からプ～がA～合成～を通抜ける時のエ～を用いて、マ～内にADPとリン酸基からA～が合成される (酸化的リン酸化 phosphorylation oxydative)。complexe V (複合体V) とも]
transporteur ubiquinone	運搬体 [ceux intervenant ds la chaîne d'o～]
cytochrome c	チトクロムc [cyt cと略記。チ～類はヘムを持つ蛋白質。鉄の酸化還元反応 ($Fe^{3+} \Leftrightarrow Fe^{2+}$) により一個ずつ電子を受渡し。各種あって類 (famille) を成す]
couplage chimio-osmotique	化学浸透共役 [上記の酸化還元による電子～/プ～-ポンプ/A～合成、の組合さった機構を指す]
細胞死には nécrose, apoptose	があるが、共に～に制御されている。特に Permeability Transition Pore の開口はチ～cの遊離を起してア～を誘導。
morphogenèse	形態発生 [種々の器官の形が出来てくること]
?primordium	原基
gène homéotique	ホメオティック遺伝子 [体節の各々につき、胸の体節として羽と脚が必要とか、腹の何番目の体節であるとかを規定。下等から高等動物まで共通。同じ染色体上に頭部で発現する遺～から尾部で発現する遺～の順に並ぶ。homéogèneとも?]
homéoboîte/MADS-box	ホメオボックス [全てのホ～遺～に共通の塩基配列]/[植物の場合]
homéodomaine	ホメオドメイン [ホ～蛋白質の中で、ホ～ボ～がコードする部分。他の遺～の発現制御領域に結合してその発現をコントロール]

homéosie?	ホメオーシス[ある器官が正常と異なる部位に発生]
cadhérine	カドヘリン[動物の細胞間接着に必要な蛋白質。Ca ²⁺ の存在に依存して機能。3種あり。形態～の段階に応じて、同種・異種細胞の選別を行った上で接着機能を発揮]
induction/teur	誘導/インデューサー
régulation	
muqueuse	粘膜
mucus	粘液
villosité	絨毛
muscle/culature	筋肉/～組織
～ strié	横紋筋 [筋線維に縞模様が見られるもの。平滑筋に比して速やかに収縮]
～ squelettique/cardiaque	骨格/心筋 [myocarde は～層]
～ lisse	平滑筋 [構造的に横紋を示さず、意思と無関係に収縮, 弛緩。消化管, 気道, 泌尿器生殖道, 脈管等の管壁の主要構成成分]
tenseur	張筋 [緊張を引起す]
～ fléchisseur/extenseur	屈/伸筋
～ pectoral	胸筋
sphincter	括約筋
～ soléaire	ヒラメ筋
tendon	腱 [骨格筋が骨に付着する部分]
relaxation	弛緩
inotrope	[筋が刺激に応じて可変性に収縮/迷走神経や交感神経が心臓に影響し、心筋の収縮を調整]
myosine	ミオシン[～を構成する主要な蛋白質]
électromyographie	筋電図? [～s responsables des mouvements]
mutation/genèse	突然変異/～～生成
gène muté	～～遺伝子?
～ inverse	復帰～～ [～～遺～が更に～～を起して元の遺～に戻る。但し表現型が元に戻ただけでは必ずしも復帰～～とは言わない]
suppression	サプレッション[～～によって失われていたある遺伝形質が、その～～とは別の部位で起きた第二の～～によって回復する現象。これが元の～～とは別の遺～で起る時後者をサプレッサー遺～と呼ぶ]
g～ ～seur	サプレッサー [他の～子に起きた突然変異の発現を抑える～子]
antennepédie?	アンテナ-ペディア [ショウジョウバエで、触覚の代りに脚が出来る変異]
～ de faux sens	ミスセンス [一個以上のコドンが変わって、本来のアミノ酸とは異なるア～を指定するようになる変異]
～tant	～～体
nématodes	線虫類
néoténie	ネオテニー、幼形成熟 [幼形で性的成熟に達する現象]
nerveux central (syst.)	中枢神経系 [脳及び脊髄から成る]
fascicule/corde ~	～束/索 [独立した～経路をなす～線維の束/～束が集合したもの]
moelle épinière/médullaire	脊髄 [脊柱管内にある白くて細長い円柱状の神経索で、上方は延髄に連続、下方は腰の高さまで]/～の
spinal	[relatif ou qui appartient à la colonne vertébrale (⇒ rachidien), ou à la mo～ ép～ (⇒ médullaire)]
liquide céphalo-rachidien	脳脊髄液 [脳と脊髄は、髄膜に包まれた状態でこの中に浮んでいる]
méninge(f)	髄膜 [中枢～系を被覆する結合性被膜の総称。脳血流閘門の機械的保護を構成]
pie-mère	軟膜
arachnoïde(f)	クモ膜

dure-mère	硬膜 [一番外側]
noyau/～ rouge	神経核 [ニューロンの細胞体が集り、情報伝達の中継や分岐を行う灰白質部位。脳の様々な部分に存在。解剖学的のみの区別ではない?]/赤核
nerveux périphérique (syst.)	末梢神経系
s～ ～ somatique	体性～系
nerf crânien	脳～ [脳から出る末梢～。12 対あり]
n～ rachidien	脊髄～ [脊髄から出る末梢～。31 対あり]
n～ centrifuge	遠心性～ [興奮を中枢から末梢に伝える運動～ (～ moteur)]
n～ centripète	求心性～ [上と逆向きの知覚～ (～ sensitif, sensoriel)]
s～ ～ autonome, (neuro)végétatif	自律～系 [体内の調節に与る]
sympathique	交感～ (の)
parasymp～	副交感～ (の)
ganglion ～	～節 [末梢～系における～細胞体の集合部分 (中枢～系の核に当る)]
innerver ...	[～が ... に] 分布している、神経支配する
n～ récurrent	反回～
neural	～系の、～性の
neurobiologie	神経生物学
neurologie	神経 (病) 学
neurone(m), cellule nerveuse/～nal	神経細胞ou単位、ニューロン[一つの細胞]/～の
corps cell./axone/dendrite	細胞体/軸索 [刺激を発する。一つの二～に一本。末端で枝分れ]/樹状突起 [～を受取る。細～から複数本出て更に枝～]
fibre n～se	～線維 = 軸索
terminaison n～se	～終末
névrogliie	～膠 [グ～細胞の成す～系の支持組織]
c～ gliale	グリア細胞 [ニュー～が～網を形成する際、回路を作るべき方向を指示、～活動支援の為の栄養補給、伝達物質の供給、脳構造の機械的支持や補強などに役割を果す。脳ではこちらの方がニュー～より多い]
myéline/gaine de Schwann	ミエリン/シュワン鞘、神経鞘
neurorégulateur	
conduction	伝導 [神経細胞内で活動～の伝播として起る。0.6～120 m/sec 程度]
polarisation	分極 [普段は細胞膜のイ～ポンプがATP エネルギーを用いてNa イ～, Ca イ～等を細胞外に汲出す為、これらイ～の濃度が内部で低い。一方K イ～チ～は常に開いている為、K イ～が細胞内に流入し電気平衡を保とうとする。それで生じる濃度勾配に従ってK イ～は外に引戻され、その分内部が外部に対し負電位にある]
pot～ membranaire	膜電位 [分極が平衡状態にある時の電位]
dépol～	脱分極 [分極の電位差が局所的に減少ou逆転すること。これが～細胞表面を伝わる]
potentiel d'action	活動電位 [ある部分で脱～が閾値を越ると付近の電位～性Na チ～が一斉に開き、そこでも活動～を発生。一旦活動～が生じた場所は暫く興奮できぬ状態になる為、伝導が一方向に進む] = biopotential?
canal ionique	イオン-チャンネル
～ voltage-dépendant	電位依存性チ～
～ chimiquement d～	リガンド-チ～?
～ potassique/sodique	K/Na チ～
influx, impulsion nerv.	～インパルス
excita/inhibi/intégration	興奮/抑制/統合
hystérésis	ヒステリシス[神経の興奮後の不応期など]
nutrition	栄養/～摂取
œil	
paupière/palpébral	眼瞼、瞼 (まぶた)/～の
conjonctive(f)/sac ～val	結膜 [眼瞼の裏面と眼球の前面を覆う透明な粘膜]/～囊 [眼を閉じた時に、～の二つの部分の間のできる間隙]
iris	虹彩 [色素に富み、その沈着状態により茶色, 青色等の眼になる]

pupille(f)/~laire	瞳孔 [虹彩の真中にある円形小孔。虹彩にある~括約筋, ~散大筋の働きにより大きさが変わり、光の量を調節]/~の
prunelle	[la pupille de l'œil, considérée surtout quant à son aspect/l'œil considéré quant à sa mobilité, son aspect, son expression, la couleur de l'iris]
cornée	角膜 [網膜に像を結ぶ為の屈折力の2/3を担う。正常な目では透明部に血管侵入無し]
hydratation de l'~	目の水分補給
film lacrymal	涙膜 [~ hydrolipidique sur la cornée, assurant l'hydratation (保水機能) de l'œil, composé de :]
larme/glande lac	涙/涙腺 [複数有り]
eau	
sels, sucre, urée	塩, 糖, 尿素
mucine	ムチン [étaile les ~s sur la cornée : mouillabilité]
lipocaline	リポカリン [assure la liaison ~s/meibum et évite l'évaporation des ~s]
meibum/gl~ de Meibomius	油膜/メイボミウス腺? [複数有り]
cires, ester chol.	ワックス
lipides polaires	極性? 脂質
triglycérides	トリグリセリド
globe oculaire	眼球 [絶えず小刻みに動いて常に新しい刺激が視細胞に入るお陰で、視覚像が連続的に知覚できる。~運動をなくすと、~像は直ぐ消えてしまう]
crystallin	水晶体 [レンズ機能を果す]
corps vitré	硝子体 [水~の後方から網膜前面までの腔(くう)所を満たすゲル状組織。眼内容積の約2/3。胎児では血管等の組織を含み、眼球発達に重要な役割を担う。生後透明になり、血管に代って酸素, 栄養を伝達。外力が加わった時のショックの吸収も]
rétine	網膜 [10層から成る層構造。光受容器はその一番奥にある]
fovéa/macula	中心窩 [網膜の~部。ものを注視している時、視野の~となる]/黄斑 [眼底のほぼ中央部にある黄色味を帯びた領域の検眼鏡の名称。その組織学的~が中心窩]
bâtonnet	桿体 [光感度が極めて高く、単一の桿体は一光子の吸収に应答。波長に依らず同感度。~窩の回りには殆ど無い]
cône	錐体 [光の波長によって異なる吸収感度を示す三種あり。この差は opsine の差による。中心窩の回りに密集。感度自体は桿体より遥かに低い]
rhodopsine(f)	ロドプシン [ds la membrane plasmique d'un détecteur photosensible et constituée de l'op~ (protéine) et du 11-cis rétinol (groupement au centre de l'op~?). Quand le gr~ absorbe un photon, il devient un autre isomère du r~, le trans-r~. Ce changement conformationnel provoque la séparation du r~ et de l'op~ et une perte de ph~bilité de la rh~. Le r~ revient alors spontanément à 11-cis r~ et se recombine avec l'op~]
transducine	[protéine G ds les cellules réceptrices]
image rémanente	残像
électrorétinogramme	網膜電位図
scotome	[視野の] 暗点
vision binoculaire	両眼視
chiasma/matique	視神経交叉
œstrus	発情期
-oïde	~の性質、形状を持つ
oligo-élts	微量元素 [生体の無機的な構成元素の内、比較的に要求量の少ないもの]
onto/phylogénèse	個体/系統発生 [-génie ~~学]
phylum	[分類学の] 門
oreille/auriculaire	/耳の
~ externe	外耳
pavillon	耳介
conduit auditif ex/interne	外/内耳道
~ moyenne	中耳 [空気で満たされている]
tympan/caisse du	~ 鼓膜/鼓室
osselets	耳小骨 [鼓膜の振動を約20倍に増幅して内耳に伝える。以下、外側から]

marteau	槌(つち)骨
enclume	砧(きぬた)骨 [支点の役をなす]
étrier	鐙(あぶみ)骨
~ interne	内耳 [液体で満たされている]
cochlée, limaçon	蝸牛
vestibule	~前庭
otholite	耳石 [頭を動かすと、これが重力作用で動く]
utricle	卵形嚢
sacculé	球形嚢
canaux semi-circulaires	半規管 [antérieur, latéral, postérieur (前, 外側, 後)の三つあり]
organe	器官/臓器 [医療の場合が多い?]
organisme	生体、
osmose/pression ~tique/ ~mètre	浸透/ ~圧/ ~圧計
~régulation	~調節
oxygénation	酸素添加反応 [O ₂ を原子の形で基質に取込む反応]
~nase	オキシゲナーゼ、~添加酵素 [上記反応を触媒]
oxydase	オ~ダーゼ、酸化酵素 [~還元酵素の内、酸素を電子受容体として基質を~する酵素]
pancréas[s]	膵臓
îlots de Langerhans	膵島 [イ~等を分泌する細胞集団。約100万個]
insuline (humaine)	(ヒト)インシュリン
~atine(f)	パankレアチン [~から分泌される酵素の混合物]
parasite/hôte	寄生虫、~生物/宿主
peau (structure de la)	
épithélium/lial	上皮 [外表面, 体腔, 諸臓器の内面を覆う細胞層。血管は無く、各細胞が集団を成して密に連なり、下面の結合組織の間には基底膜が介在]/
~ pavimenteux	扁平~
épiderme/mique	表皮 [動物の上皮の一般的呼称。外胚葉性]/
couche cornée	角層 [角質細胞の結合から成る。直下の顆粒層で突然変化が起り角化が完成。この際核を含めて細胞小器官は全て消失、厚い細胞質、細胞内に充満するケラチン線維と線維間物質だけが残る]
mélanocyte	メラノサイト [表皮・真皮の境界部に存する、メ~を産生する樹枝状細胞]
mélanine(f)	メラニン [動物の皮膚, 眼などの組織に存在する褐色又は黒色の色素]
~nisation	~化?
derme	真皮 [コ~, エ~で骨格が出来、それを基質が満たす。この中を血管, リンパ管が縦横に走り、線維芽細胞, マクロファージ, リ~球などが遊走]
collagène	コラーゲン、膠原線維
elastine?	エラスチン、弾性線維
hypoderme	皮下組織
cutané/sous-~	皮膚の/
pectoral	胸の
péritoine(m)/tonéal	腹膜
intra~al	腹腔内の
pharynx/larynx	咽頭 [下方は二つに分れ、一方は食道となり一方は喉頭に続く]/喉頭 [咽頭と気管の間にある。嚥下時には~口が閉じて、食物が~に入らぬようになる]
amygdale(f)	扁桃(腺)
déglutir/tition	[食物, 唾などを] 吞込む、嚥下する
phéromone	フェロモン [動物が体外に分泌、同種他個体に特定の行動反応を起させる活性物質]
~ stéroïdale	ステロイド-~?
photosynthèse	光合成 [CO ₂ , 水から葡萄糖, 澱粉等を合成。光エネルギーを化学エ~に転換する明反応 (その際酸素を放出) と、明~で出来た化学エ~を用いてCO ₂ から糖を合成する暗

	～に分れる]
chloroplaste	葉緑体 [直径4～10 μ , 厚さ1 μ の円盤状。二重膜に包まれ内側に層状のラ～或はチ～構造の膜系有り。シアノバクテリアが取込まれた細胞内共生の結果で、自身でDNA, RNA, リボソームを抱えるが、自由生活性のシ～の10%以下のDNAしか持たない]
lamelle?	ラメラ、層板
thylacoïde	チラコイド [扁平な袋状の構造]
glana	グラナ [膜系が積重なったもの。明～に関係する全ての色素と反応系を含む]
stroma	ストロマ [チ～の周りにある無色の部分で、暗～の酵素群を含む]
～phylle/lien	～素、クロロフィル [主に青と赤を吸収] / ～素を含んだ、による
caroténoïde	カロチノイド [青と赤の中間の光を吸収]
photophosphorylation	光～電子伝達反応、明反応 [syst. ～chimique とも?]
～syst. I	I [～素の分子群。ク～aを主な色素とする]
～syst. II	II [～素の分子群。ク～bやカ～などの補助色素を多く含む]
cycle de Calvin-Benson	炭素固定反応、暗反応 [～ du carbone, réactions obscures; ?]
～respiration	光呼吸 [植物の呼吸]
plante de type C ₃ /C ₄	C ₃ /C ₄ 植物 [光～でCO ₂ がC ₃ /4個の化合物に固定される。後者はトウモロコシ、砂糖黍など、地球上にCO ₂ が少なかった時代に進化した植物。稲など他の多くの植物に比べて光～の能力に富む]
～adaptation?	光適応 [?? ?]
physiologie	生理学
électro～	電気～学
neuro～	神経～学
pilaire	毛髪/体毛の
bulbe d'un cheveu	毛根 (毛球)
follicules pileux	毛胞
plante	植物
spermaphyte	種子～ (門) [embranchement du règne végétal regroupant les pl～s à graines nues ou contenues dans un fruit. ～matophyte とも]
cotylédon	[feuille primordiale de l'embryon des sp～s]
germination	発芽
tige/tronc	茎、幹/幹
pt de croissance?	生長点 [頂端分裂組織。voir "tissu"]
phanérogame	顕花植物 (の)
sépale(m)/calice	萼 (がく) 片/萼 [enveloppe externe du périanthe formée par les ～s, qui a pour la fleur un rôle protecteur]
pétale	花弁、花びら
étamine/anthère(f)	雄蕊 (ゆうずい)、雄しべ/[～の先にある] 葯
pistil/stigmate/carpelle	雌蕊、雌しべ[の全体を指す]/[～の] 柱頭/心皮? [雌しべの一本一本]
pollen	花粉
inflorescence	花序 [枝上の配列]
tétramère	[花が] 四分裂の、四片の
cryptogame	隠花～ (の)
spore	孢子
fructification	生殖器官
mono/dioïque	雌雄同/異株の
polarité	極性 [種々の意味あり。]
polyalcool	多価アルコール
pondre/te/éclore/sion, incubation	産卵/孵化
pore	[種々の] 孔
préadaptation	前適応 [環境の変化により、以前は無用だった器官や性質が重要な価値を現すこと]
précurseur	前駆ou先駆体、細胞

préparation	ブレパレート、標本
proprioception	固有受容感覚 [身体各部の位置, 運動, 緊張を認知]
nocicepteur	侵害受容器 [痛みを伴う感覚の受容]
kinesthésie	運動感覚 [sensation interne du mouvement des parties du corps assurée par le sens musculaire (sensibilité profonde des muscles) et les excitations de l'oreille interne. 筋, 腱, 関節などにある受～から生ずる身体各部の緊張感覚]
prostaglandine	プロスタグランジン [irritation, lésion に伴って産生される。アスピリンはその産生を抑制。子宮収縮, 血管拡張などの生理活性を持つ]
prostacycline?	プロスタサイクリン [～ジン I ₂ とも。主に血管内皮細胞から中間物質を経て生成され、細胞外に遊離。強い血小板凝集抑制作用, 血管拡張作用有り]
protéine/tides	蛋白質 [20 種類のア～酸が数千から数万個、共有結合したペ～。哺乳類の細胞には一万種程度存在し、この内数千種? が酵素] / プロチド [窒素質有機物、特に単純～]
acide aminé	アミノ酸 [炭素原子に H, R (側鎖), -NH ₂ (～基), -COOH (カルボキシル基) が付いたもの。側鎖によって差が出る。ペ～結合では～基とカ～基が脱水縮合する。amino～とも]
～～ indispensable	必須ア～ [体内で合成不可 ou 困難]
glycine	グリシン [側鎖に水素原子を持つだけの最も単純な構造のア～]
valine	バリン
tryptophane	トリプトファン [必須ア～の一]
lysine	リジン [塩基性 α-ア～の一]
peptide(m)	ペ～ [ア～がペ～結合した化合物]
séq. ～tidique	ペ～鎖?
～dase	ペプチダーゼ [ペ～結合を加水分解]
endo～dase	エンド-～ [ペ～鎖の終点付近でなく鎖状結合内部でペ～の加水分解を触媒]
str. primaire/seconde/tertiaire	一/二/三次構造 [ア～の配列/多くの～質に見られる立体構造 / α ..., β ... は一つの～質の一部分であって、全体的な形はそれらでは決らない。この全体的な形を言う。これが弱い結合で安定化されている?]
hélice α / feuillet plissé β	α 螺旋 / β 構造
repliement	畳込み?
str. quaternaire	四次～ [三次～を取った分子が、複数個規則的な集合をして一定の～を形成]
str. supérieure?	高次～ [二～四次～]
sous-unité	[大型～複合体の場合の] サブユニット
isoforme	アイソフォーム [基本的機能に関連するア～残基は共通しているが、他の部分のア～配列は異なる～質]
activité/vation	活性/～化 [以下は～質の～調節に最も使われる反応]
phosphorylation	リン酸化 [ATP 末端のリン酸基が、プロテインキナーゼに触媒されてあるア～の側鎖のヒドロキシル基に転移。この結果、～質の三次元構造が変化して活性が生じる]
déph～	脱リン酸化 [逆作用。蛋白ホスファターゼ (phosphatase pr～?) に触媒される]
～ kinase	プロテインキナーゼ [～質分子にリン酸基を付加する (リン酸化する) 酵素。細胞は機能維持の為、～質のリン酸化, 脱リン酸化を繰返し、～質は酵素活性や細胞内での局在や他の～質との会合状態を変化させる。細胞内の30%もの～質がキナーゼによる変化を受け、様々なシグナル伝達や代謝調節因子として機能。キナーゼ遺伝子はヒトゲノム中に約500種類あり、真核生物の全遺伝子の約2%を占める]
albumine(f)	アルブミン [細胞や体液中に含まれる単純～質の総称]
lectine	レクチン [特定の糖と結合する非抗体～の総称。多くは血液型特異赤血球凝集能、癌細胞特異細胞凝～、及びリンパ球分裂促進能を持つ]
collagène/fibre～	コラーゲン / ～線維, 膠原線維 [生体中に最も多く、蛋白質全体の約30%。3本の α 鎖からなる三重螺旋構造。細胞外マトリクスの主成分。臓器毎に30以上のタイプ有り]
glyco～	糖～質 [糖鎖と結合した～質。生体を構成する殆どの～質はこれ。分泌液や粘膜の主成分。粗面小胞体中に合成されつつ取込まれ、内部で巨大な～が結合され、その後～がトリミング, 付加され、ゴルジ体から小胞を経て細胞外に分泌される。大腸菌には～付加の仕組み無し]
scléro～	硬～質 [水, 塩溶液などに溶けない繊維状～質]
～ G	G～質 [GTP 結合～質ファミリーの一]

myosine	ミオシン[～を構成する主要な蛋白質]
masse moléculaire/kDa	分子量?/キロ-ダルトン[電気泳動を用いた、～質の大きさの測定単位]
myristoylation	ミリストイル化 [～質の不可逆的な脂質修飾。翻訳後又は並行して起る。細胞の外界環境への適応や恒常性維持に重要。～化機構の異常は癌, 神経疾患, 感染症など多くの病理現象の原因として注目される]
peptidase	ペプチダーゼ[ペ～結合を加水分解]
protéolyse/lytique	～質分解
protéase	プロテアーゼ、～質分解酵素 [ペ～結合を加水分解]
métalloprotéinase	メタロプロテイナーゼ[活性中心に金属イオンが配座する～質(金属結合～～ne)分解～の総称]
MMP	[matrix me～se; メタ～の一群で、活性中心には亜鉛イ～有り。コラーゲン, プロテオグリカン, エラスチン等から成る細胞外マトリックスの分解、細胞表面に発現する～質の分解、生理活性物質のプロセッシング等その作用は多岐に亘る]
prion	プリオン[]
ligand	リガンド[～質が働き掛ける相手の分子]
protéome/mique	プロテオーム[場所や時系列の観点も含めて、特定の細胞や組織で発現している～質の全体]/～オミクス[～オームの動態解析を行う技術]
protistes	原生生物
proto/métazoaires	原/後生動物 [真核を持つ単細胞生物/原生～以外の全て]
paramécie	ゾウリムシ
ramification/plexus	[血管, 神経などの] 分枝/叢 [同前が互いに連絡し合って構成する網状構造]
rate(f)/splénique	脾臓/～の
récepteur	受容体、ママ[細胞膜にあるホルモン, 刺激伝達物質, 薬物等の～蛋白質分子。以下～体の代わりに酵素としても良い点多し]
transm～	膜貫通型 ...
affinité	親和性? [possibilité qu'un méd～ a de se fixer sur le ré～]
substrat	基質 [酵素や～体の特定部位に嵌り込んでその作用を受ける物質?]
courbe sigmoïde	de saturation par le ~ [～濃度に対して～体の反応速度又は～体に対する～の結合量をグラフにするとS字型カーブになる]
cinétique	反応速度?
activité intrinsèque	固有活性? [définie par le résultat de l'interaction sub～-ré～]
agoniste	ママ[le sub～ est ~ si cette ac～ in～ est élevée. ある生体作用物質の～体に結合し、その物質と同じか似た作用を現す。仏日、別の状況の話?]
antagoniste	ママ[le sub～ est ~ si elle est nulle. ある生体～物質の～体への結合に拮抗し、自身はその～体を介した生理作用を現さない物質。拮抗薬, 遮断剤, 阻害剤などの多くはこれに属す。仏日、別の状況の話?]
Si deux sub～s, l'un ag～ et l'autre an～, sont placés face au même ré～, deux cas peuvent se présenter :	
an～sme compétitif	競争的拮抗作用? [le résultat dépend de la concentration rel. des deux sub～s]
an～sme non c～	非～的～? [l'an～ste non c～ se fixe sur un lieu diff. du ré～ et déforme celui-ci. L'interaction ré～-sub～ est très perturbée et l'activité du sub～ diminuée]
synergie	相乗ou協力作用 [addition d'action de sub～s]
potentialisation	～作用 [renforcement en rapidité, intensité ou durée des effets des deux sub～s absorbés conjointement]
ouverture	??????
～ métabotrophique	[ex. : rhodopsine]
～ allostérique	アロステリックな～体 [基質結合部位と別の制御部位に低分子物質が結合することにより蛋～の構造が変化し、～体としての機能・活性が変ること]
effecteur	エフェクター[～体の制御部位に結合して基質に対する活性を変化させる物質]
bloqueur, inhibiteur	遮断因子、抑制物質

~ nucléaire	核内~体 [ステロイド, 甲状腺ホ~, レチノイド, ビタミンD等、脂溶性シグナル伝達分子と結合、核内でDNA転写の活性化ou抑制を起す。主にリガンドが結合すると細胞質から~へ移行して転写調節因子として働く]
recombinaison génétique	遺伝子組換え[transformation g~とも。例えばヒトのDNAをある制限酵素で切断。同じ制限~でプラスミドの~を切断すると、末端の塩基配列は共通である。これらの分子を混合すると、ヒト~断片とプ~の~が相補的塩基間で水素結合する。更に~リガーゼを作用させると、二つの異種の~は両端で共有結合により結合、環状の大きなプ~の~となる。これを大腸菌に感染させると、菌内で自律的な複製を行い、安定に住着く。得られた大~の一個ずつは互いに異なるヒト~断片を持込んでいるが、ある一個の~菌に由来するコロニーを分離すれば、その菌は特定の均一なヒト~断片を持つ]
coupure/ligation de fragments d'ADN	切断/繋ぐ?
enzyme de restriction	制限酵素 [4~6個の特定の塩基~を見つけ、その部分でだけD~鎖を切断]
vecteur	ベクター [例: プ~, ある種のバクテリオファージ, ウイルスなど]
transformé, ~génique	~体, トランスジェニック [~遺伝子の導入による]
réflexe	反射 (神経)
~ conditionné	条件~
régénération	再生
rein	腎臓
capsule/cortex, ~ticale/médulla(f), ~laire(f)	皮膜/皮質/髄質
pyramide rénale	腎錐体
néphron	ネフロン, 腎単位 [腎小体から遠位尿~まで。一個の~に百万個]
corpuscule r~ glomérule(m)	腎小体 [~ de Malpighi マルピギー小体とも] 糸球体 [血管の集り。血液中の水分と小分子 (糖質, 電解質, アミノ酸, 尿酸, 尿素等) がボ~囊に移り, 赤血球と蛋白質は血液中に残る]
cap~ de Bowman	ボーマン囊 [近位尿~につながる]
tubule proximal	近位尿細管 [ボ~囊から出る尿中水分の70%と、体に有用な物質 (糖質, ア~酸, Naイオン, Clイ~等) の大部分を血液の方に回収。tube contourné pr~とも]
anse de Henle	ヘンレワナ [水分を再吸収 (réabsorption)]
tubule, tube c~ distal	遠位尿~ [Naイ~を吸収, Kイ~, NH ₃ , Hイ~を排出]
canal collecteur	集合管 [水分を再吸収]
reproduction	生殖, 繁殖, 増殖
~ sexuée/as~	有/無性~
parthénogenèse	単為~ [~ ss fécondation à partir d'une cellule sexuelle féminine; en lab., une stimulation d'ovocytes peut induire leur passage en embryons, mais en l'absence d'une empreinte mâle, le dév. ne peut se poursuivre très longtemps. 発生学, 細胞学: ~細胞が受精せずに単独で発生し始めること。有性~に含める/進化生物学: 子の遺伝子セットが親と全く同じになるような単為~は無性~に含め、更には無性生殖の代表として扱う]
organe sexuel pénis/prépuce	~器 陰茎/包皮
respiratoire (appareil)	呼吸器
voie ~, aérienne	気道 [咽頭, 喉頭, 気管, 気管支, 細気管支など]
trachée/bronches	気管/~支 (~chéal/~chique)
poumon/pulmonaire	肺/
lobe pul~	肺葉 [supérieur, moyen, inférieur 上/中/下葉 (但し左肺は上下のみ)]
alvéole/laire	肺胞 [左右合わせて7~8億個]/~の
hile/laire	肺門 [左右の肺の内側面中央にある部分。気管支, 肺動・静脈, 気管支動・静脈, 神経, リンパ管が出入りする]
diaphragme/matique, phrénique	横隔膜/~の
thorax/racique	胸郭 [頸部, 腹部の間にあり心肺など重要臓器を容する部分。円錐台形の籠状の構造]

cavité ~que plèvre	胸腔 [~内部] 胸膜、肋膜 [胸壁を内張する壁側~と、肺とその裂目の表面を覆う臓側~の二枚の漿膜からなる]
creux? affaissement?, enfoncement?	陥凹
médiastin/nal gril costal ampliation	縦隔 [左右の胸膜の袋に挟まれた胸腔の中央部] [呼吸の際の胸腔の] 拡張
hématose	動脈血化 [肺内で静脈血が酸素を取入れる。肺胞内のO ₂ , CO ₂ の分圧と静脈血内のそれとの差によって交換が起こる]
~tion (ins/expiration) exhalation	呼吸 (吸/呼気) 呼出 [呼気時の、水蒸気を大量に含む空気の排出]
ventilation/toire	[肺の] 換気/~の
capacité ~/spirométrie	肺活量/~量測定 [test de la fonction ~]
vol. mort	死腔 [色々あるが基本的に、肺の中でガス交換に関係しない、或いは出来ない部分]
compliance pul~	コンプライアンス [呼吸器系の伸展性。=容積変化/圧力変化。~が悪い: 肺が硬くて膨らみにくい]
atélectasie	無気肺
collapsus pul~	肺虚脱 [肺胞が潰れてしまうこと?]
rythmes biol.s	生物リズム
circadien	概日性の、日周期の
nyctémère/méral	ニクテメール [一昼夜24時間の生理的時間の単位]
horloge biol., interne	~ou体内時計
sang	血液 [O ₂ , CO ₂ の輸送。消化管で吸収された栄養素や脂肪組織、肝臓から放出された栄~の分配。代謝産物の輸送。約15秒で体内を一巡]
groupe sanguin	~型
hématopoïèse/étique	造血/~(作用)の
globule rouge, hématie	赤血球 [核無し。ミトコンドリア無し。周囲の血漿からグルコースを取込んで嫌氣的代謝によりエネルギーを得る。お陰で吸収された酸素は消費されずに運ばれる。毎日約2000億個、一秒に約300万個産生]
érythroblaste	赤芽球 [骨髄中にある幼若な細胞。脱核して赤~となる。脱核のメカニズムは不明]
hémoglobine	ヘモグロビン [鉄を含む赤色素ヘム(hème)と蛋白質 globine の結合したもの]
myoglobine	ミオグ~ [ヘモグ~に似たヘム蛋~。ヘモグ~より対酸素の親和性大、対一酸化炭素の親~小。細胞内での酸素の保持、運搬に関与すると考えられる]
érythropoïèse/poiétin	赤~生成/エリスロポイエチン [ホルモンの項参照]
oxygénation	[ヘモ~の] 酸素化
g~ blanc, leucocyte(m)	白血球
lymphocyte	リンパ球 [体内に約10 ¹² 個あり]
polynucléaire	多核白~ [顆粒球 (granulocyte) とも。多数の核ではなく、形態的に分葉した核を持つ。抗体や補体系蛋~などと協同して自然免疫の重要な役割を果す。好酸等は細胞質内の顆粒の性質を言う]
neutrophile	好中球 [遊走能を持ち、組織内の炎症巣に集り細菌などを貪食]
éosinocyte, ~nophile	好酸球 [アレルギー病変と関連が深い]
basophile	好塩基球 [組織肥満細胞と同系]
monocyte	単球 [血管, リンパ組織の洞中に存在する、大型でリソソームの発達した単核細胞。末梢組織の中ではより大型で貪食能の強いマクロファージとなる。表面に抗原受容体を持たず、厳密な抗原特異性は無い]
plaquette	血小板 [骨髄にある多形核巨大細胞の細胞質からちぎれて生じ、流血中に入った有形成分。無核の小体。血中濃度は一立方ミリ中25~35万個。半減期約7日。血管壁が損傷すると、~板はそこに露出したコラーゲン(硬タンパク質)に粘着、白色血栓を作る(損傷血管からの出血を抑える重要な第一歩)。赤~, 白~, ~板の三種を~と呼ぶ。赤血球が殆ど]
plasma	血漿 [~の液状成分。淡黄色]
globuline	グロブリン [飽和硫酸アンモニウムを等量加えることによって血漿又は血清から沈降する一群の蛋白]
sérum/rique	血清 [血漿から fibrinogène を除くと殆ど~]

transferrine	トランスフェリン[鉄と可逆的に結合する鉄輸送蛋白。細胞増殖やヘモグ～産生に必要な鉄を細胞内に供給]
fractionnement des protéines sériques	血清蛋白分画 [血清～は、電気泳動法により易動度の大きい順に次の5分画に分けられる]
albumine	アルブミン[血漿中で最大の量を占める蛋白質。血漿膠質浸透圧の維持、代謝産物等の物質輸送など。sérumal~, al~ sérique とも]
α ₁ , α ₂ -gl~	α ₁ , α ₂ グ~ [糖や脂質と結合した多くの複合蛋白を含む]
β-gl~	βグ~ [α ₁ グに同じ]
γ-gl~	γグ~ [主として抗体としての機能を持つ]
hématocrite	ヘマトクリット[全血液中に占める～成分の容積比%]
coagulation/labilité	凝固/～性
fibrinogène	フィブリノーゲン(線維素原) [血中に溶けている蛋白質]
fibrine	フィブリン[凝固の際に前者が凝集して塊となったもの]
~ hématosé, artériel/réduit, veineux	動/静脈血
flux s~	血流
cons~	近親の、血族の、
sérosité	漿液 [?? ?]
sérum physiologique	生理的食塩水?
soluble/in~	溶解/不溶性の
solution physiologique	生理的塩類溶液 [生細胞を試験管内で比較的短時間生存させる目的で調製された無機塩類の溶液で、体液の代りに用いられる]
sérum ph~	～的食塩水 [最も簡単なもの]
~ de Ringer	リンゲル液
somatique	体細胞の[??]
sommeil/veille, éveil	睡眠/覚醒状態 [覚醒~, レム~, ノンレム~の比率は、種に特徴的]
~ REM, paradoxal	レムou逆説~ [r~ eye movement; 眠りの度合としては最も深い。この間に夢を見る。幼児から老人に至るまで必ず勃起を伴う]
atonie musculaire	筋肉弛緩状態 [骨格筋の緊張消失を伴う]
mouvements oculaires r~s	
~ non R~, orthodoxe	ノンレム~, 徐波~
hibernation, ~ ~nal	冬眠 [連続的に数ヶ月ということではない。EU]
souris/rat	マウス/ラット
squelette(m), charpente osseuse	骨格 [約200個の骨から成る]
os/moelle (osseuse)	骨 [常に造骨, 破骨を繰返す再生機能を持つ組織。骨芽細胞が自身の周囲にリン酸, 炭酸カルシウムを分泌し、完全に囲まれると骨細胞となる]/骨髓 (myélo...)
cartilage/chondrocyte	軟骨 [adj. : ~gineux]/~細胞
~ spongieux?	海綿骨
apophyse(f)	骨端、骨突起 [éminence à la surface d'un os]
périoste	骨膜 [骨の外表面を覆う膜性の密生結合組織。外側に線維層、内側に細胞層。後者には豊富な血管網と骨系細胞が配列]
volet osseux	蓋骨?
crâne, boîte crânienne	頭蓋
suture	縫合 [骨のしっかりした結合]
colonne vertébral, rachis	脊柱 [脊椎は~, 椎骨の両方の意味で使われる]
vertèbre(f)/tébral	椎骨 [~を構成する単位となる骨]/~の
disque interv~bral	椎間円板
v~s cervicales	頸椎
v~ lombaire	腰椎
omoplate(f)	肩甲骨
clavicule	鎖骨 [胸部上方の体表近くに水平にある棒状の骨。内側は胸骨と、外側は肩甲骨の肩峰と連結]
sternum	胸骨 [前側の真中]

côte	肋骨
pelvis/vien sacrum/cré iliaque	骨盤 [寛骨ou腸骨?, 仙骨, 尾骨より成る] / ~の 仙骨 / ~の 腸骨?
fémur/moral tête ~rale	大腿骨 / ~の (crural)、 ~骨の ~骨頂
tibia/péroné	脛 / 腓骨 (向う脛 /)
phalange	[手足の] 指の骨
stéréospécifique	立体特異性、 ~ ~ 的な [特定の ~ 異性体を選択的に導く]
symbiose/bionte vie ~biotique	共生 /
synapse	シナプス [神経細胞と ~ ~ を繋ぐ。もう少し具体的に]
cellule pré/post~tique	前 / 後 ~ 細胞
contact ~tique	~ 接触?
vésicule ~tique	~ 小胞 [伝達物質を内に貯えている]
transmission/metteur	~ 伝達 / (神経) 伝達物質 [100 種程あるとされる]
acétylcholine	アセチルコリン [最も昔から知られている]
adrénaline	アドレナリン [副腎髄質から放出される]
noradrénaline	ノルアド ~ [交感神経節後線維から放出される]
dopamine	ドーパミン [前脳辺縁系においては、情動行動に深く関連。興 ~]
sérotonine	セロトニン [興 ~] [以上の四つをモノアミン類 (monoamines) という]
catécholamine	カテコールアミン [アド ~, ノルアド ~, ド ~ の三つなど]
GABA	GABA (γ -アミノ酪酸) [哺乳動物の中樞神経系の主要な抑 ~ 伝達 ~。中樞 ~ 系の約 30% がこれを伝達 ~ とする]
glycine	グリシン [GABA と並んで中樞 ~ 系における代表的な抑 ~ 伝達 ~]
acide glutamique	グルタミン酸 [伝達 ~ の中で最も高濃度に存在。中樞 ~ 系における早い信号伝達の大部分を担い、記憶, 学習等の高次機能を司る。興 ~] [以上三つはアミノ酸]
histamine	ヒスタミン
substances P opioïde?	P 物質 [ペプチド類。痛みニューロンが出す] オピオイド [阿片剤類似の合成及び内因性麻薬類似物質の総称。endorphine はその 一で、現在では体の多くの部分から見出される]
adénosine	アデノシン
cholinestérase	コリンエステラーゼ [遊離されるアセチル ~ を加水分解、その作用を消去]
neuropeptide	ペプチド型神経ホルモン
syst. dopaminergique, adrénér~, sérotoniner~, ...	ド ~ 作動系、アド ~ ~ 系、 ...
excita/inhibiteur	興奮 / 抑制性の
transporteur	トランスポーター [放出された伝達 ~ を ~ 前神経終末内の ~ 小胞に取込む装置]
syncytium/tial ~ fonctionnel	シンシチウム [多数の細胞の融合によって生ずる、多数の核を持った巨大細胞] / 機能的 ~ [各細胞が形態的には区別されるが、機能的には纏って機能する組織]
taxonomie/~n	分類学 / ~ 上の項目? 種?
règne	界
embranchement, division	門
classe	綱
ordre	目
famille	科
genre	属
espèce	種
intraspcifique	(同一) 種内の
intersp~	(異) 種間の

spécimen	標本 [individu qui donne une idée de l'espèce à laquelle il appartient; unité ou partie d'un ens. qui donne une du tout]
tégument	外皮、外被 [動物の体表面を覆う細胞層の総称]
thermogenèse/génique	熱の発生/
~lytique	体温発散の
tissu	組織/
~ conducteur	通導~
~ conjonctif fibrilline	結合~ フィブリリン [protéine, composant du ~ conjonctif]
fibroblaste	線維芽~ [プロコラーゲンとエラスチンの合成能を有し、結合組織の線維性要素の全てを産生]
méristème	分裂~ [急速に分裂する胚細胞からなる~。茎頂, 根端, 形成層などに見られ、ウイルスから逃れている]
parenchymateux	[動] 実質~の/[植] 柔~の
cellule interstitielle	間細胞 [各~に於いて、~固有の細胞に混じって存在する比較的未分化の細胞]
matrice extracellulaire	細胞外マトリックス [~からの分泌によって作られる]
collagène	
élastine	
fibronectine	
laminine	
coupe de ~	[顕微鏡観察の為の] ~切片
tonus musculaire)/nerveux/tonicité	筋緊張/神経~/
traceur/marquage/queur	トレーサー/標識付け/マーカー
tractus	[神経や筋肉の] 線維束/(呼吸, ...) 路
trophique (chaîne)	食物連鎖
autotrophe	無機ou独立栄養の
hétérotrophe	有機ou従属栄養の
photo~phe	光合成生物の
UI	国際単位
urinaire (appareil)	泌尿器
canal ~?	尿路 [腎臓から尿管を経て尿道まで]
pelvis rénal?	腎盂、腎盤 (pyél(o)-)
uretère/urétéral	尿管 [左右の腎臓から一本ずつ出て膀胱に至る]/~の
vessie	膀胱
urètre/urétral	尿道/~の
urine	尿
miction	排尿
diurèse	利尿 [単位時間当りの尿量]
urée/acide urique/urates	尿素/尿酸/~塩
prostate(f)	前立腺
vaisseaux sanguins	血管
artère/aorte	動脈/大~
carotide(f)/dien	頸~(の)
~ coronaire/c~narien	冠(状)~ [心臓の栄養~。左右の二本あり、主に心筋層に枝を送る]/冠~の
~ iliaque	腸骨~
veine/neux, phléb(o)-	静脈 [逆流を防ぐ為に弁がある]/~の
branche	枝
capillaire	毛細~(の) [一般臓器の~~壁を構成する内皮細胞は隙間が多く、血液中の栄養素が

漏出る。内皮～の壁自体も物質透過性に優れる。脳の場合は内皮～に隙間が無くその回りを星状グリアの突起が囲む。これが血液脳関門を構成]

micro～	微小?～
endothélium/lial	[～, 心臓などの] 内皮(の)
valve/vulaire	弁(を備えた、の)
vasoconstriction/dilatation	～収縮/拡張
vasculaire	血管の[辞書にはリンパ管も含むとあるが、通常～を指すらしい]
angiogenèse	～新生
vascularisation	～構築、新生 [生体のある部分の脈管の分布, 密度、或は脈管の生成, 発達]/血行云々
angiologie/gue	脈管学 [血管とり～管を対象とする]/
vestibule	[体内腔の] 前庭
viscères(m)/céral, splanchnique	内臓/～の
volontaire/in～	随意/不～の
zygote	接合子ou体 [雄雌配偶子の～或いは受精の結果生じた、第一分割前の二倍体細胞或いは受精卵。それより広い範囲を指すことも]
homo～	ホモ～体 [注目する遺伝子座に於いて、その相同染色体上に一对の同一遺～を有する個体, 細胞]
hétéro～	ヘテロ～体 [注～遺～座に於いて、その相同～体上に異なる形質を支配する各々異なる対立遺～を有する個体, 細胞]
mono/di～	一/二卵生の[単一の受精卵から生じた双生児を意味する]



décryptage du génome humain ヒトゲノム解析計画 (ヒト全遺伝子解析計画)

体感覚

somatosensoriel?